

医学科教育学修プログラム

令和3年度後期

2年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

令和3年度 授業時間配当表(医学科2年次)

2年前期																																									
月	1週		1限				16週				1週		2限				16週				1週		3限				16週				1週		4限				16週				5限
	倫(1)	主題・人文(5)	実(1)	試(1)	泌・生(2)	覚(1)	試(1)	覚(1)	試(1)	内・代(2)	倫(1)	主題・人文(13)				内・代(2)	呼吸器学(4)	神経学(3)	呼吸(2)	泌・生(3)	感覚(2)	解剖(2)	呼吸器学(4)	神経学(3)	呼吸(2)	泌・生(3)	感覚(2)	解剖(2)	呼吸器学(4)	神経学(3)	呼吸(2)	泌・生(3)	感覚(2)	解剖(2)							
火	血液学(4)	薬(1)	呼吸器学(4)	感覚器学(5)				②	医療英語 I (14)				内・代(2)	血液学(4)	消(1)	薬理(2)	基礎医学実習(7)				解剖(2)	血液学(4)	消(1)	薬理(2)	基礎医学実習(7)				解剖(2)												
水	循環器学(8)				薬理学(5)				覚(1)	②	循環器学(8)				薬理学(5)				覚(1)	内・代(2)	神経学(7)				基礎医学実習(6)				泌(1)	解剖(2)	神経学(7)				基礎医学実習(6)				泌(1)	解剖(2)	
木	循環器学(7)				泌尿器・生殖器(7)				②	循環器学(7)				泌尿器・生殖器(7)				内・代(2)	生命倫理学(7)				基礎医学実習(6)				覚(1)	解剖(2)	生命倫理学(7)				基礎医学実習(6)				覚(1)	解剖(2)			
金	消化器学(9)				感覚器学(5)				②	消化器学(9)				感覚器学(5)				内・代(2)	神経学(7)				基礎医学実習(6)				泌(1)	解剖(2)	神経学(7)				基礎医学実習(6)				泌(1)	解剖(2)			

2年後期																																									
月	1週		1限				16週				1週		2限				16週				1週		3限				16週				1週		4限				16週				5限
	特(1)	試(1)	感染(3)	試(1)	社会環境医学(7)				試(1)	社(1)	試(1)	心理学(15)①				解剖学実習(7)				基礎感染症学(9)				解剖学実習(7)				基礎感染症学(9)													
火	特論(2)	社会環境医学(14)				医療英語 II (15)①				解剖(2)	ヒューマンコミュニケーション II (8)				基礎感染症学(6)				解剖(2)	ヒューマンコミュニケーション II (8)				基礎感染症学(6)																	
水	特論(2)	社医(2)	感染症(3)	病理学総論(9)				特論(2)	社医(2)	感染症(3)	病理学総論(9)				解剖学実習(7)				基礎感染症学(9)				解剖学実習(7)				基礎感染症学(9)														
木	②	基礎感染症学(14)				特論(2)	基礎感染症学(14)				解剖学実習(7)				病理学総論(9)				解剖学実習(7)				病理学総論(9)																		
金	⑥		社会環医(5)				病理総論(5)				主題・基幹(人文・社会)(15)①				解剖学実習(7)				画像診断(4)	基礎感染症(5)				解剖学実習(7)				画像診断(4)	基礎感染症(5)												

※配当表のとおり実施できない科目がありますので、シラバスを確認すること。
 ※5限目等で補講を行う。休講補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。
 ※主題等は、日本の文化と心、環境科学、経営学入門、英文学です。
 ※()内の数字はコマ数を表す。記載のないものは15コマを意味する。
 ① 授業に組み込んだ予備コマ数

令和3年度・七曜表(医学科2年次)

16週制

	前 期							週 数 補
	日	月	火	水	木	金	土	
4					1	2	3	補
	4	5	6	7	8	9	10	1
	11	12	13	14	15	16	17	2
	18	19	20	21	22	23	24	3
5	25	26	27	28	29	30	1	4
	2	3	4	5	6	7	8	補
	9	10	11	12	13	14	15	5
	16	17	18	19	20	21	22	6
6	23	24	25	26	27	28	29	7
	30	31	1	2	3	4	5	8
	6	7	8	9	10	11	12	9
	13	14	15	16	17	18	19	10
7	20	21	22	23	24	25	26	11
	27	28	29	30	1	2	3	12
	4	5	6	7	8	9	10	13
	11	12	13	14	15	16	17	14
8	18	19	20	21	22	23	24	試験
	25	26	27	28	29	30	31	試験
	1	2	3	4	5	6	7	
	8	9	10	11	12	13	14	
9	15	16	17	18	19	20	21	
	22	23	24	25	26	27	28	
	29	30	31	1	2	3	4	再試
	5	6	7	8	9	10	11	再試
10	12	13	14	15	16	17	18	15
	19	20	21	22	23	24	25	補
	26	27	28	29	30			16

	後 期							週 数 補
	日	月	火	水	木	金	土	
10						1	2	補
	3	4	5	6	7	8	9	1
	10	11	12	13	14	15	16	2
	17	18	19	20	21	22	23	3
	24	25	26	27	28	29	30	4
11	31	1	2	3	4	5	6	5
	7	8	9	10	11	12	13	6
	14	15	16	17	18	19	20	7
	21	22	23	24	25	26	27	8
12	28	29	30	1	2	3	4	9
	5	6	7	8	9	10	11	10
	12	13	14	15	16	17	18	11
	19	20	21	22	23	24	25	12
1	26	27	28	29	30	31	1	補
	2	3	4	5	6	7	8	13
	9	10	11	12	13	14	15	14
	16	17	18	19	20	21	22	15
	23	24	25	26	27	28	29	16・試
2	30	31	1	2	3	4	5	試験
	6	7	8	9	10	11	12	試験
	13	14	15	16	17	18	19	再試
	20	21	22	23	24	25	26	再試
3	27	28	1	2	3	4	5	
	6	7	8	9	10	11	12	
	13	14	15	16	17	18	19	
	20	21	22	23	24	25	26	

備考

- ◇ 4月2日(金) 火曜日授業
- ◇ 6月1日(火) 鳥取大学記念日
- ◇ 7月15日(木) 定期試験期間開始
- ◇ 7月30日(金) 定期試験期間終了
- ◇ 9月1日(水) 再試験期間開始
- ◇ 9月14日(火) 再試験期間終了
- ◇ 9月15日(水) 月曜日授業

- ◇ 12月28日(火) 水曜日授業
- ◇ 1月14日(金) 午前のみ金曜日授業
- ◇ 1月26日(水) 定期試験期間開始
- ◇ 2月8日(火) 定期試験期間終了
- ◇ 2月9日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月24日(木) 再試験期間終了

Q1		月曜授業		火曜授業		水曜授業		木曜授業		金曜授業
Q2		月曜授業		火曜授業		水曜授業		木曜授業		金曜授業

鳥取大学医学部医学科コンピテンズ・コンピテンシーとの関連表【2年次(新カリキュラム)】

凡例	高度 Advance d	A	医師と同等のレベルであること	学年	1-3年										2年																										
					科目 目 名 目 名 目 名 目 名 目 名 目 名 目 名 目 名 目 名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30						
																																				基礎薬理学	基礎消化器学	基礎循環器学	基礎呼吸器学	基礎泌尿器学	基礎生殖学
					3	14	9	6	8	1	1	1	2	1	1.5	1.5	2	1.5	3.5	6	1.5	2.5	2	0.5	0.5																
<p>I 倫理・プロフェッショナリズム</p> <p>・責任ある医療を実践するための倫理観を持ち、それに基づいて行動できる。 ・患者の利益を重視する患者中心の医療を習得し、実践できる。 ・生涯にわたり自己研鑽して高い医療水準と誠実さをもち続けるために、内発的動機による自己学習能力を持ち、応用できる。</p> <p>1 医療の倫理および生命倫理を理解して、適切に行動または判断できる。 E E D E D F F F E E E E E E E E E C E D E E E E E</p> <p>2 利益相反等、研究倫理に関わる問題を理解して、適切に行動または判断できる。 F F D D F</p> <p>3 患者や家族のプライバシーに配慮し、守秘義務を厳守することができる。 F F F D F B F</p> <p>4 患者中心の医療について理解し、実践できる。 E C D F B F</p> <p>5 内発的動機的重要性を理解して自己学習し、医療の知識、技能、態度を向上させることができる。 C E D F E F</p> <p>6 社会的に求められる医師像について討議し、目指す医師像を明確にすることができる。 C C D F B F</p> <p>7 社会的使命を果たすため、信頼できる行動をとることができる。 E C D F B F</p> <p>8 患者や家族にはさまざまな価値観があることを認識し、受け入れることができる。 F C D F B D F</p> <p>9 同僚や後輩との間で、診療に関する知識や技能を教えあつて共有することができる。 F E F F E F</p> <p>10 様々なキャリアの医師と交流して、主体的に自らのキャリアについて考えようとする。 C E F E D F F F E E E E E E E E E E E E E E E E E E E</p>																																									
<p>II コミュニケーション</p> <p>・思いやりや共感的理解力といったヒューマンコミュニケーション能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。 ・隣居者とコミュニケーションしたり、地域フィールドの中でコミュニケーションしたりする能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。 ・情報社会を理解して、安全かつ有効に情報ネットワークを活用できる。</p> <p>1 患者や患者家族とコミュニケーションを通じて、良好な関係を築くことができる。 F B D F B F</p> <p>2 医療チームのメンバーとコミュニケーションを通じて、連携を図ることができる。 D F D F B F E F</p> <p>3 聴覚障害者などの障害者と手話等でのコミュニケーションをとって、円滑な診療をサポートすることができる。 F B F F E F</p> <p>4 地域フィールドの中で、地域住民、行政関係者、医療関係者らとコミュニケーションをとり、社会性を身につけ良好な関係を築くことができる。 F E D F B F</p> <p>5 安全かつ有効に情報ネットワークを活用してコミュニケーションを取ったり、情報を収集したりできる。 C F D F C C F</p>																																									
<p>III チーム医療</p> <p>・他の医療従事者の役割を理解し、連携してチーム医療を行う能力とともに、医師としてリーダーシップを発揮してチームビルディングする能力を習得し、実践できる。</p> <p>1 医療チームの中で役割を持ち、適切に相談・報告・連絡を行うことができる。 F F D F B F</p> <p>2 他の医療専門職を目指す学生と交流し、それぞれ異なる価値観があることを認識し、受け入れることができる。 E F D F</p> <p>3 他の医療専門職との連携を実践できる。 F</p>																																									
<p>IV 医学の知識</p> <p>・最新の基礎科学、基礎医学、臨床医学、社会医学の知識を習得して、応用できる。 ・医療安全の基礎を学び、予防と対策を講ずることができる。</p> <p>1 物理学・化学・生物学の知識を人体の構造と機能の理解に応用できる。 F F F D F F F F F D D D C D D E E D D E C D C F D D</p> <p>2 人体の正常構造と機能や生命現象に関する知識を習得して、病態の理解に応用できる。 C F D D F F F D D D C D D D C D C D C D C F D D</p> <p>3 人体に関する正常および病態の知識を診断・治療に応用できる。 C F D E F F F E D D E E E E E E E C E E C F D E</p> <p>4 診療に関わる基本的知識と技能を習得して、臨床実習に実践・応用できる。 C C E F F F F E E E E E E E E E E E E E E E E E E E</p> <p>5 ガイドラインや論文の情報を利用して、科学的根拠に基づく医療（EBM）を実践できる。 F</p> <p>6 疫学、予防、保健、福祉、医療経済といった医療の社会性に関する知識を習得して、地域で応用できる。 F D D F E F F F F F F F F F F F F F F F F F F F D F E C E F F</p> <p>7 医療安全の知識を習得して、患者や医療従事者に起こる医療上の事故及び医療関連感染症を防ぐことができる。 F E F F E F C F E E F F</p>																																									
<p>V 診療の実践</p> <p>・診療に必要な症候・病態について理解するとともに、基本的な診療知識と診療技能を用いて医療面接および身体診察を行い、得られた情報をもとに臨床診断を行い、治療計画を立案することができる。 ・総合的診療および全人的医療の能力を習得し、実践できる。</p> <p>1 早期から医療従事者としてのモチベーションを高めて実践的に示すことができる。 D E D F C F F F F E E E E E E E E E E E E E E E E E E</p> <p>2 適切な医療面接で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 F C F</p> <p>3 身体診察を適切に行って全身状態や身体各部の所見をとり、病状を判断できる。 F</p> <p>4 病歴や身体診察の結果から必要な検査を選択し、検査結果を解釈できる。 F F D F</p> <p>5 病歴、診察所見、検査結果等の情報を整理して臨床推論を行い、疾患を診断することができる。 F F D F</p> <p>6 適切な治療計画を立案することができる。 F</p> <p>7 診療録や医療文書を適切に作成できる。 F</p> <p>8 病状説明や患者教育に参加できる。 F F F F E F</p> <p>9 カンファレンスなどで臨床実習の成果を発表、討議できる。 F</p>																																									
<p>VI 知的探究と創造性</p> <p>・常に知的探究心を持ち、基礎と臨床の連携で顕著されるリサーチマインドを身につけるとともに、実践的に医学研究に応用できる。 ・イノベーションの重要性を理解して、実践できる。</p> <p>1 医学・科学研究の成果が社会に貢献している実情を知り、重要性を理解できる。 C C D C E F F E E E E E E D C E E E C C C C C D</p> <p>2 医学的・科学的に意義のある研究課題を見出し、研究に積極的に取り組むことができる。 F F F E F F F F F F F F F F F F F F F C E E E E D C E E E D</p> <p>3 データを解析し、論理的に発表・討議してプレゼンテーションできる。 F F D F E F F F F F F F F C C F D F E E C E E E F E</p> <p>4 臨床的に意義のある研究課題を見出し、トランスレーショナルリサーチの可能性について探索できる。 F F F E F F F F F F F F F F F F F F F E E E E E E E E E</p> <p>5 創造性豊かな医療人となる基礎を身につけて、診療や医学研究に応用できる。 D F D F E E E C D</p> <p>6 医療における発明の重要性を理解して、イノベーションを実践できる。 E F D F F F F F F F F F F F F F F F F F E E E E F E C E</p>																																									
<p>VII 国際性</p> <p>・グローバル化に対応できる語学能力と国際感覚を身につけて、応用できる。</p> <p>1 英語を母国語とする人と対話ができる。 F F F F F C F F F F F C F F F F F F F F F F F F F F F F F</p> <p>2 国際的な視点で医学研究の情報を収集し、議論して発信できる。 F E F F F G F F F F C F F F F F F F F F F F E E E F F F D</p> <p>3 診療英会話を習得して、実践できる。 F F E E E C F E</p> <p>4 国際交流に関心をもち、多様な異文化を理解できる。 F E D F G F F F F F E F F F F F F F F F E F F F F D F F</p>																																									
<p>VIII 地域医療</p> <p>・地域社会を大切に思い、地域における医療のニーズを認識したうえで、地域医療に貢献できる。</p> <p>1 地域住民の健康状態には、家族、地域社会、文化などの社会環境が関与していることを理解できる。 地域医療に必要なプライマリケアの考え方や技能を習得し、基礎的事項を実践できる。 E C D F E F D F F</p> <p>2 地域や地域で暮らす人を尊重し、コミュニティと連携して地域医療の向上に貢献する。 E C D F E F C F F</p>																																									

医学科2年次目次

後期

区分	授業科目名	
選択 主題	医療手話言語 1年次参照
選択 主題	プログラミング入門 1年次参照
選択 基幹(人文・社会)	生活と法律 刑法 1年次参照
選択 基幹(人文・社会)	哲学・倫理学 1年次参照
必修 基幹(人文・社会)	心理学 6
必修 基幹(実験演習)	ヒューマン・コミュニケーションⅡ 7
外国語	医療英語Ⅱ(ウィルシャークラス) 8
必修 外国語	医療英語Ⅱ(戸野クラス) 9
外国語	医療英語Ⅱ(ジアディーンクラス) 10
必修 専門科目	解剖学実習(通年) 11 ~ 13
必修 専門科目	基礎感染症学・実習 14 ~ 20
必修 専門科目	病理学総論 21 ~ 23
必修 専門科目	社会環境医学 24 ~ 25
必修 専門科目	画像診断入門 26
必修 専門科目	【基礎医学特論】	
必修 専門科目	基礎医学特論1 27
必修 専門科目	基礎医学特論2 28

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

心理学

科目到達目標:心理学の基礎をふまえて、より深い人間理解が可能な知識を習得する。

科目責任者(所属教室):岩田 正明(精神行動医学)

連絡先:学務課教務係(me-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp)

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/4(月)	2	112	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	医学的心理学	菊池 義人	臨床心理学	心理学の基本概念について概説できる。	心理学の歴史、発展
2	10/11(月)	2	112	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	記憶	太田 三恵	精神科	脳機能における記憶の機能を説明できる。	海馬、空間
3	10/18(月)	2	112	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	発達心理学1	菊池 義人	臨床心理学	人間の心理的な発達について、理解し説明できる。	発達心理学の概要、愛着・母子関係・社会性の発達
4	10/25(月)	2	112	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	感覚、知覚	梶谷 直史	精神科	脳機能における知覚の機能を説明できる。	知覚、連合学習
5	11/1(月)	2	112	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	認知心理学	大立 博昭	精神科	認知心理学の概要について説明できる。	視覚認知、錯覚、順応
6	11/8(月)	2	112	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	高次神経機能	大立 博昭	精神科	高次神経機能障害及びその検査法について説明できる。	注意、記憶、遂行機能、ワーキングメモリ
7	11/15(月)	2	112	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	情動	西口 毅	精神科	情動と自律神経系、記憶との関係を説明できる。	情動、扁桃体、条件付け学習、視床下部
8	11/22(月)	2	112	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	心理テスト1(知能・発達)	井上 雅彦	臨床心理学	知能・能力とその査定法について説明できる。	知能検査、知能指数、適応行動、知的障害、発達障害
9	11/29(月)	2	112	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	心理テスト2(人格特性)	福崎 俊貴	臨床心理学	人格とその査定法について説明できる。	性格類型、人格検査、評価尺度
10	12/6(月)	2	112	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	発達心理学2	岩田 正明	精神科	ピアジェの発達理論、エリクソンのライフサイクル理論、社会認知機能の発達	ピアジェの発達理論、エリクソンのライフサイクル理論、社会認知機能(心の理論、感情認知、共感性)
11	12/13(月)	2	112	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	産業心理学	福崎 俊貴	臨床心理学	労働環境の中で生じるストレスとその対処、予防、支援者の役割について概説できる。	ストレス、自殺予防、組織行動マネジメント
12	12/20(月)	2	112	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	精神療法概論2(行動療法)	井上 雅彦	臨床心理学	学習理論と行動療法の原理・技法について説明できる。	学習、条件付け、応用行動分析、機能分析、行動療法
13	12/27(月)	2	112	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	精神療法概論1(精神力動論1)	菊池 義人	臨床心理学	精神療法の歴史と力動的な精神療法の原理・技法について説明できる。	フロイト、自由連想法、カタルシス、防衛機制、対象関係論、病態水準
14	1/17(月)	2	112	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	精神療法概論3(認知行動療法)	福崎 俊貴	臨床心理学	認知行動療法の歴史・原理・技法(以下削除)また生活技能訓練や心理教育への応用)について説明できる。	認知行動療法
15	1/24(月)	2	112	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	精神療法概論4(精神力動論2・その他)	菊池 義人	臨床心理学	力動的な精神療法の発展、及び新たな精神療法の流れを説明できる。	アドラー、ユング、ロゴセラピー、パーソンセンタードアプローチ、システムズアプローチ、家族療法、短期療法

教育グランドデザインとの関連:1、2、3、7

学位授与の方針との関連:1、2、3

授業レベル:1

評価:定期試験

実務経験との関連: 現役の臨床心理士および精神科医が臨床・研究の経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

教科書:なし

*到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

ヒューマン・コミュニケーションⅡ

科目到達目標: 基本的マナーの習得, 共感と対話に基づいた対人関係の形成, コミュニケーションの実践とメタ認知を使用した省察と検討

科目責任者(所属教室): 角南 なおみ(医学教育学)

連絡先: 医学教育総合センター: 0859-38-6438

回数	月日	時 限	講義 室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1・2	10/19(火)	3・4	122	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	○オリエンテーション ○ディスカッション ○ナラティブ・ベイスト・メディスンの理解と習得	角南なおみ	医学教育学	○事例を通して他者視点を獲得する ○ナラティブ・ベイスト・メディスンの理論と方法を習得する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ ○事例や発表を通して医師-患者関係を思考する ○ディスカッションの過程で自己表出ができる	○ナラティブ・ベイスト・メディスン ○他者視点 ○医師-患者関係 ○コミュニケーション ○グループディスカッション
3・4	10/26(火)	3・4	122	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	○レポート発表 ○事例検討 ○ディスカッション ○プロフェッショナルリズムの探求	角南なおみ	医学教育学	○事例を通して他者視点を獲得する ○ナラティブ・ベイスト・メディスンの理論と方法を習得する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ ○医師-患者関係を思考する ○ディスカッションの過程で自己表出ができる	○他者視点 ○医師-患者関係 ○コミュニケーション ○グループディスカッション
5・6	11/2(火)	3・4	122	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	○事例検討 ○老年心理学 ○医師と患者のコミュニケーション ○プロフェッショナルリズムの探求	未定 角南なおみ	未定 医学教育学	○高齢者の心理社会的相互作用について学ぶ ○事例や発表を通して医師-患者関係を思考する ○ディスカッションの過程で自己表出ができる ○医師としてのプロフェッショナルリズムを双方向的に学ぶ ○医師に必要な能力を思考する	○高齢者の心理社会的相互作用 ○関係性形成 ○グループディスカッション ○プロフェッショナルリズム
7・8	11/9(火)	3・4	122	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	○事例検討 ○プロフェッショナルリズムを学ぶ ○医師のコミュニケーションを思考する ○他者の意見を聞き考えを深める	山本 一博 角南なおみ	病態情報内科学 医学教育学	○事例を通して他者視点を獲得する ○医師-患者関係を思考する ○ディスカッションの過程で自己表出ができる ○医師としてのプロフェッショナルリズムを双方向的に学ぶ ○医師に必要な能力を思考する	○治療における意思決定過程 ○先端医療 ○関係性形成 ○グループディスカッション
9・10	11/16(火)	3・4	122	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	○事例検討 ○心理社会的相互作用 ○プロフェッショナルリズム ○医師と患者のコミュニケーション	未定 角南なおみ	未定 医学教育学	○事例や発表を通して医師-患者関係を思考する ○ディスカッションの過程で自己表出ができる ○医師としてのプロフェッショナルリズムを双方向的に学ぶ ○医師に必要な能力を思考する	○地域医療 ○高齢者の心理社会的相互作用 ○関係性形成 ○グループディスカッション ○プロフェッショナルリズム
11・12	11/30(火)	3・4	122	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	○事例検討 ○心理社会的相互作用 ○医師と患者のコミュニケーション ○プロフェッショナルリズムの探求	河合 康明 角南なおみ	YMCA米子医療福祉専門学校 医学教育学	○事例や発表を通して医師-患者関係を思考する ○ディスカッションの過程で自己表出ができる ○医師としてのプロフェッショナルリズムを双方向的に学ぶ ○医師に必要な能力を思考する	○高齢者と医療 ○関係性形成 ○グループディスカッション ○プロフェッショナルリズム
13・14	12/7(火)	3・4	122	対面	パターン8遠隔(リアルタイム学習)	○医療に関連した心理学的内容についての個別プレゼンテーション(1) ○他者の意見を聞き考えを深める	角南なおみ	医学教育学	○個別の課題解決学習を体系的に整理し他者に伝える ○適切な自己表出と聴き方を意識する ○適切な礼儀やマナーを習得する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ	○探求過程の表出 ○関係性形成 ○適切な礼儀やマナー ○グループディスカッション
15	12/14(火)	3	122	対面	パターン9遠隔(リアルタイム学習)	○医療に関連した心理学的内容についての個別プレゼンテーション(2) ○他者の意見を聞き考えを深める ○アンケート	角南なおみ	医学教育学	同上	同上

教育グランドデザインとの関連: 1, 2, 4, 6,

学位授与の方針との関連: 2, 4, 6

授業レベル: 4

評価: 受講態度10%, レポート90%

実務経験との関連: 無し

教科書: 配布資料 その他: 実習扱いのため無遅刻・全出席が単位認定+レポート全提出が単位の最低条件であるため体調管理に十分な注意を払うこと。

その他: 授業内容は状況に応じて変更する可能性があります。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

医療英語Ⅱ(ウィルシャークラス)

科目到達目標: Being Good at Medical English, Part 2

科目責任者(所属教室): TL ウィルシャー(基礎看護学の講師連絡先: timw@tottori-u.ac.jp)

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	講義内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	講義のキーワード
1	10/5(火)	2	261	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Class overview/Introduction/第1章	TL ウィルシャー	基礎看護学	Introduction to Medical Vocabulary	decade, century, millenium, appetite, nourishment
2	10/12(火)	2	261	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	第2章	TL ウィルシャー	基礎看護学	Symptomatic Suffixes	thermometer, nausea, vomiting
3	10/19(火)	2	261	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	第3章	TL ウィルシャー	基礎看護学	Diagnostic Suffixes	umm . . . , bowel, respiration, temperature
4	10/26(火)	2	261	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	第4章	TL ウィルシャー	基礎看護学	Operative Suffixes	preoperative, abdominal, sip, intravenous (IV) drip
5	11/2(火)	2	261	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	第5章	TL ウィルシャー	基礎看護学	Roots: Musculoskeletal System	broken, twisted, hmm, swollen (swell), Ouch!, I doubt it
6	11/9(火)	2	261	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	第6章	TL ウィルシャー	基礎看護学	Roots: Neuro/Sensory System	pimples, accumulate, inflammation, sebaceous, constipation, fiber, pH, hygiene
7	11/16(火)	2	261	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Midterm Review I	TL ウィルシャー	基礎看護学	midterm	review
8	11/30(火)	2	261	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Midterm Review II	TL ウィルシャー	基礎看護学	midterm	review
9	12/7(火)	2	261	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	第7章	TL ウィルシャー	基礎看護学	Roots: Respiratory/Cardiovascular System	Make a fist, discomfort, oral fluid intake, urine output, void
10	12/14(火)	2	261	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	第8章	TL ウィルシャー	基礎看護学	Roots: Digestive System	pit of (the) stomach, dull, hospitalize, In the meantime . . .
11	12/21(火)	2	261	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	第9章	TL ウィルシャー	基礎看護学	Roots: Urogenital System	abdomen, traditional . . . diet, gallstones, assigned nurse/doctor/helper
12	1/4(火)	2	261	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	第10章	TL ウィルシャー	基礎看護学	Roots: Others	urinate, dizzy, special diet, thorough examination, diabetes, outpatient
13	1/11(火)	2	261	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Final Review & Writing Test (第11-13章込)	TL ウィルシャー	基礎看護学	復習/試験 (Prefixes I, II, Useful Vocabulary)	Kennedy, environment, sleeping pills, nurse/doctor in charge, anything troubling you
14	1/18(火)	2	261	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Speaking Assessment (第11-13章込)	TL ウィルシャー	基礎看護学	試験 (Prefixes I, II, Useful Vocabulary)	refreshed, stressful, nourishment, bowel movements, constipation
15	1/25(火)	2	261	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Speaking Assessment (continued) (第11-13章込)	TL ウィルシャー	基礎看護学	試験 (Prefixes I, II, Useful Vocabulary)	Pt, CA, DOB, Dx, Ex, Hx, MHx, FHx, BP, TPR, Sx, Tx

教育ブランドデザインに関連: 1、2、4

学位授与の方針との関連: 2、4

授業のレベル: 2

評価: Final Exam 70% (written and oral), Participation 30%

実務経験との関連: 無し

教科書: 医学英語, 津波古澄子, 日本看護協会出版会, 2011

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

医療英語Ⅱ(戸野クラス)

科目到達目標:医療現場で英語のやり取りができるようにする。医療に関連した英文読解、英作文。

科目責任者(所属教室):戸野 康恵(非常勤講師)

連絡先:tono-y@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/5(火)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Hospital departments	戸野 康恵	非常勤講師	病院の診療科、医療従事者を知る。	department、specialist、healthcare professionals
2	10/12(火)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Food and health	戸野 康恵	非常勤講師	健康と食事の関係について説明する。	saturated fats、unsaturated fats、carbohydrates
3	10/19(火)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Dietary supplements	戸野 康恵	非常勤講師	サプリメントの有用性について説明する。	supplement、effectiveness、safety and risk
4	10/26(火)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Organs	戸野 康恵	非常勤講師	臓器の名称と働きを知る。	organs
5	11/2(火)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Stroke	戸野 康恵	非常勤講師	脳卒中の症状、予後について理解する。	symptom、prognosis、disability
6	11/9(火)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Rehabilitation	戸野 康恵	非常勤講師	脳卒中後のリハビリテーションについて説明する。	movement、activity、assistance、independence
7	11/16(火)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Medication	戸野 康恵	非常勤講師	薬の適切な使用について説明する。	direction、warning、side effect
8	11/30(火)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Vaccination	戸野 康恵	非常勤講師	予防接種の重要性について説明する。	vaccine、childhood diseases
9	12/7(火)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Alzheimer's disease	戸野 康恵	非常勤講師	検査の目的、内容について説明する。	tau、amyloid、PET、MRI
10	12/14(火)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Musculoskeletal system	戸野 康恵	非常勤講師	体の部位、骨格、筋肉に関する語彙を知る。	body parts、bone、joint、muscle
11	12/21(火)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Injury	戸野 康恵	非常勤講師	傷害の治療について説明する。	sports injury、surgery、treatment
12	1/4(火)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Mental health	戸野 康恵	非常勤講師	うつへの対処法について助言する。	trauma、depression
13	1/11(火)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Review	戸野 康恵	非常勤講師	既習事項の復習、発表準備。	review
14	1/18(火)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Presentations	戸野 康恵	非常勤講師	発表。	presentation
15	1/25(火)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	試験	戸野 康恵	非常勤講師	final	test

教育ブランドデザインの関連:1, 2, 4

学位授与の方針との関連:2, 4

授業レベル:2

評価:定期試験40%、発表20%、小テスト20%、課題提出20%

実務経験との関連:無し

指定教科書:教材はその都度配布します。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

医療英語Ⅱ(ジアディークラス)

科目到達目標: Being a Good Medical English Speaker I

科目責任者(所属教室): マーク・ジアディーン(非常勤講師)

連絡先: m.giardine@hotmail

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	講義内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	講義のキーワード
1	10/5(火)	2	121	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit 2	ジアディーン	非常勤講師	The Island of Nauru	Obesity, other health risks, treatment options, the current trend in Japan
2	10/12(火)	2	121	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit 3	ジアディーン	非常勤講師	Passion	Passion and Medicine, finding your passion, is passion necessary?
3	10/19(火)	2	121	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit 4	ジアディーン	非常勤講師	The Impact of Good Teachers	Education as a weapon, teaching confidence, knowledge retention, personal experience
4	10/26(火)	2	121	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit 5	ジアディーン	非常勤講師	Humour and Laughter	Differences children/adults, ways to create laughter, health benefits, stress relief
5	11/2(火)	2	121	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit 8	ジアディーン	非常勤講師	The Different Layers of the Brain	Reptile/Emotional/Thinking Brain, your brain: friend or enemy? Your brain's potential
6	11/9(火)	2	121	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Mid-term test	ジアディーン	非常勤講師	mid-term	test
7	11/16(火)	2	121	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit 9	ジアディーン	非常勤講師	Technology Addiction	Japan versus the world, South Korean strategy, self-addiction, dangers
8	11/30(火)	2	121	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit 12	ジアディーン	非常勤講師	Sugar Addiction	Health Risks, global solutions, history of sugar addiction, recent trends
9	12/7(火)	2	121	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit 14	ジアディーン	非常勤講師	Active Listening	Passive vs. Active listening, changing focus, reflective statements, support statements
10	12/14(火)	2	121	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit 17	ジアディーン	非常勤講師	Cigarette Advertising	Nicotine, secondhand smoke, class survey, smoking in Japan, risks-solutions
11	12/21(火)	2	121	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Unit 20	ジアディーン	非常勤講師	Winning friends/Influencing people	The 9 self-help lessons and how they can change your life; final exam review
12	1/4(火)	2	121	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Final Test	ジアディーン	非常勤講師	final	test
13	1/11(火)	2	121	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Speaking Exam 1	ジアディーン	非常勤講師	speaking	exam
14	1/18(火)	2	121	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Speaking Exam 2	ジアディーン	非常勤講師	oral	examination
15	1/25(火)	2	121	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Speaking Exam 3	ジアディーン	非常勤講師	conversation	assessment

教育グランドデザインの関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

授業のレベル: 2

評価: Mid-term Test 30% Final Test 30% Speaking Exam 40%

実務経験との関連: なし

教科書・参考書: Book - Life Topics: Deeper Connections 2016

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

解剖学実習

科目到達目標: 人体の正常構造に関する知識を習得するとともに、観察された疾患に関する病態の理解に応用できる。

科目責任者(所属教室): 海藤 俊行(解剖学)

連絡先: 0859-38-6011(解剖学講座)

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	実習内容 (頭側担当者)	実習内容 (尾側担当者)	担当者	講座	到達目標	授業のキーワード
1	9/15(水)	3・4	組織系解剖	対面	延期	オリエンテーション 体表観察、胸部、頸部の剥皮	オリエンテーション 体表観察、胸部、腹部の剥皮	解剖学講座教員	解剖学	実習の目的と注意事項を理解する 皮膚の構造、脈管・神経の区別	体表、真皮、皮下組織、カンパー筋膜、胸腹部の皮静脈、乳腺
2	9/16(木)	3・4	解剖	対面	延期	胸部、頸部の剥皮	胸、腹部の剥皮	解剖学講座教員	解剖学	デルマトームの概念、胸腹部浅層の局所解剖	広筋筋/脊髄神経前枝(前・外側皮枝)
3	9/17(金)	3・4	解剖	対面	延期	頸部(浅層)の観察 (レポート1)	鼠径部表層の解剖 (レポート1)	解剖学講座教員	解剖学	頸部浅層/鼠径部表層の局所解剖	頸部浅層の静脈・神経、頸動脈三角、頸筋膜、胸鎖乳突筋、頸部リンパ節/浅鼠径輪、スカルパ筋膜
4	9/21(火)	3・4	解剖	対面	延期	頸部(深層)の観察	大腿部の剥皮	解剖学講座教員	解剖学	頸部深層の局所解剖/大腿の皮神経・皮静脈	舌骨下筋群、内頸静脈、総頸動脈/伏在裂孔、大腿の皮神経、浅鼠径リンパ節
5	9/22(水)	3・4	解剖	対面	延期	頸部(深層)の観察	下腿・足背・上肢の剥皮	解剖学講座教員	解剖学	頸部深層の局所解剖/上肢と下肢の皮神経・皮静脈	頸神経叢、頸神経ワナ、頸部リンパ節/上肢と下肢の皮神経・皮静脈
6	9/24(金)	3・4	解剖	対面	延期	上肢・下肢(後面)の剥皮 (レポート2)	殿部の剥皮(レポート2)	解剖学講座教員	解剖学	上肢と下肢の皮神経・皮静脈/殿部の皮神経	上肢と下肢の皮神経・皮静脈/上・中・下殿皮神経、大殿筋
7	9/27(月)	3・4	解剖	対面	延期	背部の剥皮	殿部深層	解剖学講座教員	解剖学	背部浅層の神経/殿部深層の局所解剖	脊髄神経後枝/大・中・小殿筋
8	9/28(火)	3・4	解剖	対面	延期	背部の筋	殿部深層と大腿屈側	解剖学講座教員	解剖学	背部の筋/殿部深層と大腿屈側の局所解剖	僧帽筋、広背筋、前鋸筋/大坐骨孔、梨状筋、仙骨神経叢の分枝、坐骨神経、大腿二頭筋
9	9/29(水)	3・4	解剖	対面	延期	浅胸筋	大腿伸側	解剖学講座教員	解剖学	胸部の筋層/大腿伸側の局所解剖	大・小胸筋、鎖骨/大腿三角、大腿四頭筋、大腿動脈、大腿管、内転筋管
10	9/30(木)	3・4	解剖	対面	延期	腋窩 (第1回口頭試問)	大腿伸側 (第1回口頭試問)	解剖学講座教員	解剖学	腋窩の局所解剖/大腿内側の局所解剖	腋窩リンパ節、腋窩動脈・静脈/大腿深動脈、内転筋群
11	10/1(金)	3・4	解剖	対面	延期	胸郭出口部 (レポート3)	下腿前面 (レポート3)	解剖学講座教員	解剖学	胸郭出口部の局所解剖/下腿前面の局所解剖	静脈角、鎖骨下動脈・腋窩動脈の分枝、前斜角筋/浅・深腓骨神経、下腿伸筋群
12	10/4(月)	3・4	解剖	対面	延期	腕神経叢	足背	解剖学講座教員	解剖学	腕神経叢の構成/足背の局所解剖	神経幹と神経束、筋皮・腋窩・橈骨・正中・尺骨神経/下腿伸筋群の腱、足背の筋、足背動脈
13	10/5(火)	3・4	解剖	対面	延期	上肢帯と筋	大腿の屈側、膝窩と下腿後面	解剖学講座教員	解剖学	上肢帯筋の構成/大腿屈側、膝窩、下腿後面の局所解剖	三角筋、内側・外側腋窩隙/半腱様筋、半膜様筋、坐骨神経、下腿三頭筋、膝窩動脈、足根管
14	10/6(水)	3・4	解剖	対面	延期	上腕屈側の筋	膝関節	解剖学講座教員	解剖学	上腕屈側の局所解剖/膝関節の構造	筋間中隔、上腕二頭筋、上腕動脈/側副靭帯、十字靭帯、半月、変形性膝関節症
15	10/7(木)	3・4	解剖	対面	延期	上腕伸側の筋、手首と手掌の剥皮	股関節	解剖学講座教員	解剖学	上腕伸側の局所解剖、手首と手掌/股関節の構造	上腕三頭筋、橈骨神経、手掌腱膜、屈筋支帯/股関節の靭帯、関節包、寛骨臼、大腿骨頭
16	10/8(金)	3・4	解剖	対面	延期	前腕屈側の筋 (レポート4)	肩関節 (レポート4)	解剖学講座教員	解剖学	前腕屈側の局所解剖/肩関節の構造	前腕の屈筋群・血管・神経/回旋筋腱板、肩関節の関節包・関節窩・関節唇、肩関節脱臼、肩関節周囲炎
17	10/11(月)	3・4	解剖	対面	延期	前腕伸側の筋	足底	解剖学講座教員	解剖学	前腕伸側の局所解剖/足底の局所解剖	伸筋支帯と前腕伸筋群/足底腱膜、足底の筋
18	10/12(火)	3・4	解剖	対面	延期	顔面の剥皮	手	解剖学講座教員	解剖学	顔面浅層の局所解剖/手の局所解剖	表情筋、顔面動脈/腱鞘、母指球の筋、正中神経
19	10/13(水)	3・4	解剖	対面	延期	顔面の筋 (第2回口頭試問)	手 (第2回口頭試問)	解剖学講座教員	解剖学	顔面浅層の局所解剖/手の局所解剖	三叉神経と顔面神経、耳下腺/小指球の筋、尺骨神経、浅掌・深掌動脈弓、虫様筋、骨間筋

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	実習内容 (頭側担当者)	実習内容 (尾側担当者)	担当者	講座	到達目標	授業のキーワード
20	10/14(木)	3・4	解剖	対面	延期	前胸壁の除去	腹部の筋、腹腔	解剖学 講座教員	解剖学	胸郭の構造/腹部の筋の構成、腹膜のヒダ	肋間筋、肋間神経・動脈・静脈、壁側胸膜、胸腺/腹直筋、外・内腹斜筋、腹横筋、腹壁・鼠径ヘルニア
21	10/15(金)	3・4	解剖	対面	延期	縦隔と胸膜 (レポート5)	腹腔 (レポート5)	解剖学 講座教員	解剖学	縦隔の区別と構造/腹膜の構造、腹部内臓の位置	甲状腺の血管、腕頭静脈、胸膜、心膜、横隔神経/正中・内側・外側膈ヒダ、消化器の発生、大網、小網、腸間膜、胃、小腸、結腸、肝臓、腹腔ドレーン留置部位
22	10/18(月)	3・4	解剖	対面	延期	胸部内臓摘出	腹腔	解剖学 講座教員	解剖学	縦隔の局所解剖/消化管の血管系、腹部内臓の摘出(リハビリテーション連携実習)	気管支動脈、反回神経、大動脈弓/上腸間膜動脈、下腸間膜動脈、腹腔動脈、門脈、食道、腹部の神経叢
23	10/20(水)	3・4	解剖	対面	延期	胸部内臓摘出、後部縦隔	腹腔	解剖学 講座教員	解剖学	縦隔の局所解剖/肝臓、胃の構造	心臓の自律神経、星状神経節、食道、胸大動脈、奇静脈、胸管/肝臓、肝区域、胆嚢、胃と動脈・リンパ節
24	10/21(木)	3・4	解剖	対面	延期	後部縦隔	腹腔	解剖学 講座教員	解剖学	縦隔後部の局所解剖/下部消化管の構造	迷走神経、交感神経幹/十二指腸、膵臓、総胆管、膵管、脾臓、空腸、回腸、回盲部、虫垂、結腸
25	10/22(金)	3・4	解剖	対面	延期	肺 (レポート6)	腹膜後器官 (レポート6)	解剖学 講座教員	解剖学	肺の構造/腎臓と副腎	肺胸膜、胸膜腔、気管、気管支、肺葉、肺区域、肺根、気管支異物/腎臓の被膜、腎臓、腎門、副腎
26	10/25(月)	3・4	解剖	対面	延期	心臓	腹膜後器官	解剖学 講座教員	解剖学	心臓の外観/腹大動脈、胸管の走向 (保健学科連携実習)	心膜、心尖、心底、心房、心耳、心室、冠状動脈、冠状静脈/精巣・卵巣動脈、総腸骨動脈、胸管
27	10/27(水)	3・4	解剖	対面	延期	心臓	横隔膜	解剖学 講座教員	解剖学	心臓の内景/横隔膜の構造 (リハビリテーション連携実習)	右心房、右心室、左心房、左心室、心房中隔、心室中隔、動脈弁と房室弁、線維三角、刺激伝道系/横隔膜
28	10/28(木)	3・4	解剖	対面	延期	脊柱と脊髄		解剖学 講座教員	解剖学	固有背筋、脊柱と脊柱管の構造、脊髄髄膜の層構造	固有背筋、脊柱起立筋、脊髄髄膜(硬膜、クモ膜、クモ膜下腔、軟膜)、脊髄神経節、頸・腰膨大、馬尾
29	10/29(金)	3・4	解剖	対面	延期	頭部の切り離し作業、脊髄 (レポート7)		解剖学 講座教員	解剖学	頭部・頸部移行部の局所解剖、脊髄の構造	椎骨動脈、蓋膜、環椎十字靭帯、脊髄(前索、側索、後索、前角、側角、後角)
30	11/1(月)	3・4	解剖	対面	延期	舌骨上筋群と咽頭 (第3回口頭試問)	鼠径管と会陰 (第3回口頭試問)	解剖学 講座教員	解剖学	顎下三角、オトガイ下部、咽頭の局所解剖/鼠径管の局所解剖、会陰と外陰部の解剖	舌骨上筋群、舌下神経、咽頭収縮筋、咽頭鼻部・口部・喉頭部、嚥下、舌根、扁桃/深鼠径輪、鼠径管、鼠径輪、鼠径ヘルニア、陰嚢、大陰唇
31	11/4(木)	3・4	解剖	対面	延期	甲状腺、気管と喉頭	会陰	解剖学 講座教員	解剖学	甲状腺の局所解剖、喉頭の構造/会陰の局所解剖	甲状腺、上皮小体、喉頭の軟骨と筋、声帯/会陰の筋、外肛門括約筋
32	11/5(金)	3・4	解剖	対面	延期	頭蓋内面と頭部の正中断、口腔 (レポート8)	骨盤下部臓器、勃起器官 (レポート8)	解剖学 講座教員	解剖学	脳硬膜、硬膜静脈洞、頭蓋窩の理解、口腔の構造/骨盤下部臓器の位置、勃起器官の構成	大脳鎌、小脳テント、硬膜静脈洞、下垂体、脳神経、舌、舌乳頭/前立腺、陰、陰茎・陰核と海綿体、尿道
33	11/8(月)	3・4	解剖	対面	延期	口腔、鼻腔と鼻中隔	骨盤内臓器の観察と取り出し	解剖学 講座教員	解剖学	口腔の構造、鼻腔の構造/骨盤内臓器の局所解剖	顎下腺、舌下腺、舌神経、鼻中隔、鼻甲介、膀胱、直腸、子宮、ダグラス窩、子宮広間膜、骨盤神経叢
34	11/10(水)	3・4	解剖	対面	延期	鼻腔と咽頭鼻部、顔面深層	男性・女性泌尿生殖器、直腸と肛門	解剖学 講座教員	解剖学	鼻腔側壁と咽頭鼻部の構造、咀嚼筋と下顎骨の構造/男性・女性泌尿生殖器の構造、肛門の局所解剖	鼻腔の動脈、耳管咽頭口、咀嚼筋、下顎管/膀胱、男性生殖器(精巣、精管)、女性生殖器(卵管、卵巣、子宮)、直腸膨大部、肛門管、歯状線
35	11/11(木)	3・4	解剖	対面	延期	顔面深層	後腹壁	解剖学 講座教員	解剖学	顎関節と側頭下窩の構造/後腹壁の筋と腰神経叢	顎関節、側頭筋、顎動脈、舌神経、大・小口蓋神経、翼口蓋神経節/腸腰筋、腰神経叢
36	11/12(金)	3・4	解剖	対面	延期	眼球付属器 (レポート9)	体幹と骨盤の半切 (レポート9)	解剖学 講座教員	解剖学	眼瞼、結膜、涙器の構造/骨盤の血管	眼瞼、結膜、涙腺、涙管、鼻涙管/椎間円板、変形性脊椎症、内腸骨動脈の枝、陰部神経管
37	11/15(月)	3・4	解剖	対面	延期	眼窩と眼球、聴覚器	仙骨神経叢、肘関節	解剖学 講座教員	解剖学	眼窩と眼球の構造、聴覚器の構造/仙骨神経叢、肘関節の構造 (頭頸部外科連携実習)	外眼筋と支配神経、視神経、眼動脈の枝、毛様体神経節、鼓膜、鼓室、耳小骨/仙骨神経叢、肘関節の内側・外側副副帯、橈骨輪状靭帯
38	11/17(水)	3・4	解剖	対面	延期	眼窩と眼球、内耳	足関節	解剖学 講座教員	解剖学	眼窩と眼球の構造、内耳の構造、足関節の構造	眼球(水晶体など)、内耳(半規管、蝸牛管)、耳介/内腸骨動脈、足関節の内側・外側副副帯、ショパール・リスフラン関節

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	実習内容 (頭側担当者)	実習内容 (尾側担当者)	担当者	講座	到達目標	授業のキーワード
39	11/18(木)	3・4	解剖	対面	延期	上顎洞 (第4回口頭試問) (レポート10)	骨髄、指節関節 (第4回口頭試問) (レポート10)	解剖学 講座教員	解剖学	上顎洞、骨髄、指節関節	上顎洞/黄色・赤色骨髄、指節関節の靭帯
40	11/24(水)	3・4	解剖	対面	延期	まとめ、清掃・納骨 (レポートまとめ)		解剖学 講座教員	解剖学	解剖学実習の総まとめ	感謝・畏敬の念

教育グランドデザインとの関連：2、3、5、6、7

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業レベル：3

評価：口頭試問及び剖出チェック

実務経験との関連：研究医がその経験を生かして、解剖学実習の指導を行う。

教科書：実習の手引きを配布します。

その他：

- ・ 時間厳守、解剖学実習を行う者として常識ある態度をとること。
- ・ 解剖学実習は学生4人で行う共同作業であるので、正当な理由なくして休むことは許されない。
- ・ 上記のシラバスは、実習の進行状況に応じて適宜変更することがある。
- ・ 9/15(水)は、オリエンテーションとして最初に実習の注意事項を説明するので、総合教育棟4Fの組織実習室に集合すること。
- ・ 令和3年春に解剖体慰霊祭が予定されているので、全員が出席すること。
- ・ レポートでは、実習の進捗状況や解剖所見を調査するとともに、ピア評価を実施する。
- ・ この解剖学実習の時限数は新カリキュラム対象者(2018年度以降の1年次入学者及び2019年度以降の学士編入学者)に対するものである。それ以前の入学者は必要単位数の違いから、各実習日に約25分間の追加実習が必要となる(応用解剖学実習)。
- ・ 連携実習については、暫定的な日程を示している。

基礎感染症学・実習

到達目標:

- 1) 寄生虫の生活史とヒトへの感染様式、体内移行経路、免疫応答などの病態、症状・診断・治療および病害動物・病害伝搬について理解する。
- 2) 病原細菌および真菌類の特徴とその感染症、抗菌薬療法と感染制御の基本的な考え方を理解し、感染症診療における論理的な分析力および総合的判断力を身につける。
- 3) 病原ウイルスの特徴とその感染症、感染制御の基本的な考え方を理解し、感染症診療と予防における分析力・判断力を身につける。

科目責任者(所属教室): 景山 誠二(ウイルス学)

連絡: E-mail skageyama@tottori-u.ac.jp 電話 0859-38-6081

回数	月日	時限	講義室	対面 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者名	講座 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/18(月)	1	組織系	対面		蠕虫総論	大槻 均	医動物学	蠕虫類の分類、形態学的特徴、生活史、感染経路と疫学を説明できる	吸虫、糸虫、線虫、形態、生活史、感染経路、人獣共通感染症
2	10/21(木)	1	組織系	対面		ウイルス学総論(1)	景山 誠二	ウイルス学	ウイルス感染症の問題について概略を説明できる	輸入感染症、市中感染症、サーベイランス、流行制御、医療機関・地方と中央行政・国際機関
3	10/21(木)	2	組織系	対面		ウイルス学総論(2)	景山 誠二	ウイルス学	ウイルスの生物学的性状、複製、発症病理について概略を説明できる	形態、構造と分類、細胞死、発癌、伝播経路、複製(増殖)、免疫と自然経過、免疫回避、流行
4	10/25(月)	1	組織系	対面		原虫総論	大槻 均	医動物学	原虫類の分類、形態学的特徴、生活史、感染経路と疫学を説明できる	原虫、生活史、感染経路、宿主特異性、臓器特異性
5	10/28(木)	1	組織系	対面		細菌学総論(1) 細菌の分類と構造、物質代謝	小幡 史子	細菌学	細菌の分類と構造、物質代謝について理解する。	莢膜、細胞壁、鞭毛、芽胞、代謝
6	10/28(木)	2	組織系	対面		細菌学総論(3) 細菌の遺伝学、病原性、診断法	小幡 史子	細菌学	細菌の遺伝、病原因子、診断手法について理解する。	プラスミド、バクテリオファージ、伝達、変異、毒素
7	11/1(月)	1	組織系	対面		消化管寄生線虫症	大槻 均	医動物学	回虫や糞線虫など消化管寄生虫症が説明できる	回虫、鉤虫、鞭虫、蟯虫、糞線虫、フィリピン毛細虫、東洋眼虫
8	11/4(木)	1	組織系	対面		ウイルス学総論(3)	景山 誠二	ウイルス学	予防と治療からなる感染症対策の概略を説明できる	診断と検査、抗ウイルス薬、遺伝子変異、薬剤耐性、滅菌と消毒
9	11/4(木)	2	組織系	対面		ウイルス学各論(1) Pox, Arena, Bunya, Filo, Flavi, Rabiesviruses と感染症	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Pox, Arena, Bunya, Filo, Flavi, Rabiesviruses
10	11/10(水)	1	組織系	対面		細菌学総論(2) 細菌感染の機構と細菌毒素	藤井 潤	細菌学	細菌感染の成立と発症の条件を理解する。細菌毒素の作用機序を理解する。	感染経路、潜伏期、定着因子、細菌毒素
11	11/10(水)	2	組織系	対面		細菌学総論(4) 消毒と滅菌、感染症法	藤井 潤	細菌学	消毒と滅菌が適切に行うことができる。新感染症法を正しく理解する。	消毒薬、加熱滅菌、オートクレーブ、濾過滅菌
12	11/11(木)	1	組織系	対面		幼虫移行症	伊藤 大輔	医動物学	組織寄生の幼虫移行症が説明できる	イヌ回虫、ブタ回虫、アライグマ回虫、広東住血線虫
13	11/11(木)	2	組織系	対面		幼虫移行症	大槻 均	医動物学	組織寄生の幼虫移行症が説明できる	アニサキス、顎口虫、旋尾線虫、マンソン孤虫、芽殖孤虫

回数	月日	時限	講義室	対面 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者名	講座 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
14	11/17(水)	1	組織系	対面		細菌学各論(1) グラム陽性有芽胞桿菌	小幡 史子	細菌学	グラム陽性有芽胞桿菌の特徴と疾患を理解する。	炭疽菌とバチラス属、クロストリジウム属
15	11/17(水)	2	組織系	対面		細菌学各論(2) グラム陽性球菌、グラム陰性球菌	藤井 潤	細菌学	グラム陽性および陰性球菌群の特徴と疾患を理解する。	ブドウ球菌、レンサ球菌、淋菌、髄膜炎菌
16	11/18(木)	1	組織系	対面		消化管、組織寄生条虫症	大槻 均	医動物学	主要な条虫症の説明ができる	日本海裂頭条虫、大複殖門条虫、無鉤条虫、有鉤条虫、有鉤囊虫症
17	11/18(木)	2	組織系	対面		血液・リンパ系寄生、組織寄生	大槻 均	医動物学	組織寄生虫症の特徴が説明できる	バンクロフト糸状虫、回旋糸状虫、メジナ虫、旋毛虫
18	11/22(月)	3	431	対面		門脈・肝・胆道系、 消化管寄生吸虫症	大槻 均	医動物学	住血吸虫症や肝蛭症など主な吸虫類の説明ができる	住血吸虫、セルカリア皮膚炎、肝蛭、肝吸虫、横川吸虫
19	11/22(月)	4	431	対面		肺寄生虫症	大槻 均	医動物学	ニューモシスチス肺炎など主要な肺寄生虫症の症候、診断・治療を説明できる	ニューモシスチス、肺吸虫、犬糸状虫
20	11/24(水)	1	431	対面		細菌学各論(3) 腸内細菌科の細菌	藤井 潤	細菌学	腸内細菌科の細菌の病原性と病態を理解する。	下痢原性大腸菌、赤痢、サルモネラ、腸チフス、ペストとエルシニア属
21	11/24(水)	2	431	対面		細菌学各論(4). ビブリオ属	藤井 潤	細菌学	腸内細菌科のビブリオ属の病原性と病態を理解する。	コレラ、腸炎ビブリオ、ビブリオブルニフィカス
22	11/25(木)	1	431	対面		血液・組織寄生原虫症	坪井 敬文	医動物学 (非常勤講師)	マラリアの生活史、症状、診断・治療について説明ができる	マラリア
23	11/25(木)	2	431	対面		血液・組織寄生原虫症	坪井 敬文	医動物学 (非常勤講師)	マラリアの生活史、症状、診断・治療について説明ができる	マラリア
24	11/29(月)	3	組織系	対面		消化管・肝、脳寄生虫症	大槻 均	医動物学	エキノコックス症、アメーバ赤痢を説明できる	エキノコックス、赤痢アメーバ、病原性自由生活性アメーバ
25	11/29(月)	4	組織系	対面		消化管、生殖器、 血液・組織寄生原虫症	大槻 均	医動物学	腸管および生殖器寄生原虫および血液・組織寄生原虫を説明できる	クリプトスポリジウム、ジアルジア、トリコモナス、トキソプラズマ
26	12/1(水)	3	組織系	対面		真菌学総論	槇村 浩一	細菌学 (非常勤講師)	真菌の生物学的、細胞生物学的、生態学的特徴を明らかにした上で診断・治療・予防法を学修する。	二形性、孢子、深在性真菌症、表在性真菌症、真菌アレルギー、マイコトキシン、日和見感染、基礎疾患
27	12/1(水)	4	組織系	対面		真菌学各論	槇村 浩一	細菌学 (非常勤講師)	病原真菌として重要な菌種を分類学的に列挙した上で、各々医学・医療上必要となる事項を学修する。	カンジダ症、アスペルギルス症、クリプトコッカス症、ムコール症、皮膚糸状菌症
28	12/2(木)	1	組織系	対面		ウイルス学各論(1) Pox, Arena, Bunya, Filo, Flavi, Rabiesviruses と感染症(続き)	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Pox, Arena, Bunya, Filo, Flavi, Rabiesviruses
29	12/2(木)	2	組織系	対面		ウイルス学各論(2) Hepatitis A, B, C, D, E viruses と感染症	金井 亨輔	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Hepatitis A, B, C, D, E viruses

回数	月日	時限	講義室	対面 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者名	講座 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
30	12/6(月)	3	組織系	対面		血液・組織寄生原虫症	伊藤 大輔	医動物学	トリパノソーマ、リーシュマニアおよび熱帯医学の基本的事項を説明できる	トリパノソーマ、リーシュマニア、熱帯医学
31	12/6(月)	4	組織系	対面		病原保有、病原伝播	大槻 均	医動物学	病原保有、病原伝播について説明できる。	ツツガムシ、日本紅斑熱、ライム病、SFTS、マダニ
32	12/8(水)	3	組織系	対面		細菌学各論(5)緑膿菌、ブルセラ、リステリア、ジフテリア	小幡 史子	細菌学	緑膿菌、ブルセラ、リステリア、ジフテリアの特徴と疾患および治療を理解する。	緑膿菌、ブルセラ症、野兔病、ネコひっかき病、リステリア症、ジフテリア
33	12/8(水)	4	組織系	対面		細菌学各論(6)クラミジア科、リケッチア目	柴田 敏史	細菌学	クラミジア科、リケッチア目細菌の特徴と疾患を理解する。	偏性細胞内寄生性、媒介節足動物、性感染症
34	12/9(木)	1	組織系	対面		ウイルス学各論(3)各種herpesvirusesと感染症	金井 亨輔	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	各種herpesviruses、潜伏と再活性化
35	12/9(木)	2	組織系	対面		ウイルス学各論(3続き)各種herpesvirusesと感染症	金井 亨輔	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	各種herpesviruses、潜伏と再活性化
36	12/13(月)	3	感染生化	対面		医動物学実習・線虫類	大槻 均 伊藤 大輔	医動物学	回虫、アニサキスなど主要な線虫類の形態学的特徴を把握し診断ができる	回虫、蟯虫、糞線虫、アニサキス
37	12/13(月)	4	感染生化	対面		医動物学実習・吸虫類	大槻 均 伊藤 大輔	医動物学	主要な吸虫類の形態学的特徴を把握し診断できる	肺吸虫、日本住血吸虫、肝蛭、肝吸虫、横川吸虫
38	12/15(水)	3	組織系	対面		細菌学各論(7)レジオネラと呼吸器感染症	藤井 潤	細菌学	レジオネラの細胞内寄生機構と病態・治療を理解する。百日咳菌、インフルエンザ菌の病態を理解し、診断できる。	レジオネラ、百日咳菌、インフルエンザ菌
39	12/15(水)	4	組織系	対面		細菌学各論(8)カンピロバクターとヘリコバクター	藤井 潤	細菌学	カンピロバクターとヘリコバクター病原性・病態および治療を理解する。	食中毒、小児下痢症、慢性胃炎と胃潰瘍、胃がん、ウレアーゼ
40	12/16(木)	1	組織系	対面		ウイルス学各論(4) Measles, Mumpus, Rubella, Parvoviruses と感染症, ワクチンと予防接種	金井 亨輔	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Measles, Mumpus, Rubella, Parvoviruses、ワクチン、予防接種
41	12/16(木)	2	ETU2-5~8・3-3~13	対面		感染症チュートリアル(1)	感染制御学講座全教員	全分野	症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う	病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御
42	12/20(月)	3	感染生化	対面		医動物学実習・条虫類	大槻 均 伊藤 大輔	医動物学	主要な条虫類の形態学的特徴を把握し診断ができる	エキノコックス、日本海裂頭条虫、マンソン裂頭条虫、無鉤条虫
43	12/20(月)	4	感染生化	対面		医動物学実習・原虫類	大槻 均 伊藤 大輔	医動物学	主要な原虫類の形態学的特徴と組織像を把握し診断できる	赤痢アメーバ、ジアルジア、クリプトスポリジウム、
44	12/21(火)	3	組織系	対面		ウイルス学各論(5) Adeno, Calici, Rota, Enteroviruses と感染症	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Adeno, Calici, Rota, Enteroviruses
45	12/21(火)	4	組織系	対面		ウイルス学各論(6)Papillomavirusと感染症	金井 亨輔	ウイルス学	関連ウイルスの増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Papillomavirus

回数	月日	時限	講義室	対面 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者名	講座 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
46	12/22(水)	3	組織系	対面		細菌学各論(9) 口腔細菌	大原 直也	細菌学 (非常勤講師)	超高齢社会に伴い歯周病菌など口腔細菌と全身疾患の関係が重要視されている。誤嚥性肺炎を中心に口腔細菌の役割を概説する。	口腔細菌、歯周病菌、誤嚥性肺炎
47	12/22(水)	4	組織系	対面		細菌学各論(10) 抗酸菌	大原 直也	細菌学 (非常勤講師)	結核菌、非結核性抗酸菌の病原性と病態および治療を理解する。	結核菌、非結核性抗酸菌、細胞内寄生性、ワクチン
48	12/23(木)	1	ETU2-5~8・3-3~13	対面		感染症チュートリアル(2)	感染制御学 講座全教員	全分野	症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う	病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御
49	12/23(木)	2	ETU2-5~8・3-3~13	対面		感染症チュートリアル(3)	感染制御学 講座全教員	全分野	症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う	病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御
50	12/24(金)	3	122	対面		ウイルス学各論(7) HTLV-1, HIV-1,2と感染症	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	HTLV-1, HIV-1,2
51	12/24(金)	4	122	対面		ウイルス学各論(8) Influenza	徳永 朱乃	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Influenzaviruses,
52	12/27(月)	3	感染生化	対面		総合感染症学実習・原虫類	大槻 均 伊藤 大輔	医動物学	マラリアなど主要な原虫の形態学的特徴を把握し診断できる	熱帯熱マラリア、三日熱マラリア
53	12/27(月)	4	感染生化	対面		総合感染症学実習・原虫類	大槻 均 伊藤 大輔	医動物学	主要な原虫と衛生動物の形態学的特徴を把握し診断できる	トキソプラズマ、ニューモシスチス、マダニ
54	12/28(火)	3	組織系	対面		ウイルス学各論(9) 呼吸器感染症	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	Parainfluenzaviruses, RS viruses, Rhinoviruses, Metapneumo, Boca, SARS-CoV, MERS-CoV,
55	12/28(火)	4	組織系	対面		ウイルス学実習の説明	金井 亨輔	ウイルス学	ウイルス検査に応用されている手法について概説できる。	ウイルス検査手技、細胞変性効果、HA、HI、PCR
56	1/4(火)	3	組織系	対面		病害動物、ダニアレルギー	大槻 均	医動物学	病害動物およびダニアレルギーについて説明できる。	毒蛇咬傷・ハチ刺傷、疥癬、ケジラミ、アレルギー、ヒョウヒダニ
57	1/4(火)	4	組織系	対面		寄生虫感染と免疫応答	伊藤 大輔	医動物学	寄生虫感染免疫および寄生虫由来免疫抑制因子について理解できる	寄生虫感染と免疫応答、免疫抑制因子
58	1/5(水)	3	組織系	対面		細菌学各論(12) マイコプラズマ科細菌、スピロヘータ、放線菌類	柴田 敏史	細菌学	マイコプラズマ科細菌、ボレリア、レプトスピラ、トレポネーマ、放線菌類の病原性と病態および治療を理解する。	マイコプラズマ肺炎、非淋菌性尿道炎、ライム病、ワイル病、梅毒、アクチノマイセス、ノカルジア
59	1/5(水)	4	組織系	対面		細菌学各論(13) 食中毒と集団感染	藤井 潤	細菌学	食中毒を中心とした集団感染の予防対策ができる。	集団感染、食中毒、腸管出血性大腸菌O157
60	1/6(木)	1	ETU2-5~8・3-3~13	対面		感染症チュートリアル(4)	感染制御学 講座全教員	全分野	症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う	病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御
61	1/6(木)	2	ETU2-5~8・3-3~13	対面		感染症チュートリアル(5)	感染制御学 講座全教員	全分野	症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う	病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御

回数	月日	時限	講義室	対面 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者名	講座 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
62	1/7(金)	3	122	対面		総合感染症学: 寄生虫症の診断と治療	大槻 均	医動物学	臨床を念頭に置いて、寄生虫症の診断法と治療法を説明できる	臨床寄生虫学、好酸球増多、免疫診断、遺伝子診断、駆虫薬
63	1/7(金)	4	122	対面		総合感染症学: 医師・旅行者のための予防接種と抗体検査	千酌 浩樹	感染制御部	臨床実習までに充分時間のある時期に、予防接種・抗体検査の意義について理解し、必要な対策を立てられる。	予防接種、抗体価と感染、医療関係者、旅行者
64	1/11(火)	3	組織系	対面		医動物学発表会(1)	大槻 均 伊藤 大輔	医動物学	寄生虫感染症例を提示し、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し議論できる。	臨床寄生虫学
65	1/11(火)	4	組織系	対面		医動物学発表会(2)	大槻 均 伊藤 大輔	医動物学	寄生虫感染症例を提示し、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し議論できる。	臨床寄生虫学
66	1/12(水)	3	感染生化	対面		ウイルス学実習: 細胞変性効果	景山 誠二 金井 亨輔 徳永 朱乃	ウイルス学	ウイルス感染により細胞に異常を生じることを、形態変化の観察によって知る。	細胞形態の変化、細胞死、倒立顕微鏡
67	1/12(水)	4	感染生化	対面		ウイルス学実習: 細胞変性効果	景山 誠二 金井 亨輔 徳永 朱乃	ウイルス学	同上	同上
68	1/13(木)	1	組織系	対面		ウイルス学各論(10) BK/JC viruses, Prionと感染症	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	BK/JC viruses, Prion
69	1/13(木)	2	組織系	対面		総合感染症学: 総括と臨床感染症学への繋ぎ	景山 誠二	ウイルス学	関連ウイルスの伝播様式・増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。	各種ウイルス、予防、治療、研究
70	1/14(金)	1	122	対面		医動物学発表会(3)	大槻 均 伊藤 大輔	医動物学	寄生虫感染症例を提示し、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し議論できる。	臨床寄生虫学
71	1/14(金)	2	122	対面		医動物学発表会(4)	大槻 均 伊藤 大輔	医動物学	寄生虫感染症例を提示し、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し議論できる。	臨床寄生虫学
72	1/17(月)	3	感染生化	対面		総合感染症学実習: 血清検査	景山 誠二 金井 亨輔 徳永 朱乃	ウイルス学	ウイルス感染を診断する方法のひとつとして、血清を材料とする診断学の一部を学ぶ。	血清、抗原、抗体、HA、HI
73	1/17(月)	4	感染生化	対面		総合感染症学実習: 血清検査	景山 誠二 金井 亨輔 徳永 朱乃	ウイルス学	同上	同上
74	1/18(火)	3	感染生化	対面		ウイルス学実習: 核酸検査	景山 誠二 金井 亨輔 徳永 朱乃	ウイルス学	ウイルス感染を診断する方法のひとつとして、ウイルス核酸を材料とする診断学の一部を学ぶ。	遺伝子増幅、PCR、電気泳動、分子量、遺伝子配列
75	1/18(火)	4	感染生化	対面		ウイルス学実習: 核酸検査	景山 誠二 金井 亨輔 徳永 朱乃	ウイルス学	同上	同上
76	1/19(水)	3	感染生化	対面		細菌学実習: 顕微鏡の使い方、無菌操作、グラム染色	藤井 潤 小幡 史子 柴田 敏史	細菌学	顕微鏡の使い方と無菌操作を習得し、形態と染色性によって細菌を分類できる。	グラム染色性
77	1/19(水)	4	感染生化	対面		細菌学実習: 顕微鏡の使い方、無菌操作、グラム染色	藤井 潤 小幡 史子 柴田 敏史	細菌学	同上	同上

回数	月日	時限	講義室	対面 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者名	講座 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
78	1/20(木)	1	組織系	対面		ウイルス学発表会(1)	景山 誠二 金井 亨輔 徳永 朱乃	ウイルス学	ウイルス感染症例を提示し、ウイルスの特徴、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し、議論できる。	臨床ウイルス学
79	1/20(木)	2	組織系	対面		ウイルス学発表会(2)	景山 誠二 金井 亨輔 徳永 朱乃	ウイルス学	ウイルス感染症例を提示し、ウイルスの特徴、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し、議論できる。	臨床ウイルス学
80	1/21(金)	3	感染生化	対面		細菌学実習・真菌	藤井 潤 榎村 浩一(非常 勤講師) 小幡 史子 柴田 敏史	細菌学	アスペルギルス、白癬菌等主要病原真菌の発育性状と、微生物検査としての利用法・解釈法について学修する。	アスペルギルス、白癬菌、カンジダ
81	1/21(金)	4	感染生化	対面		細菌学実習・真菌	藤井 潤 榎村 浩一(非常 勤講師) 小幡 史子 柴田 敏史	細菌学	同上	同上
82	1/24(月)	3	感染生化	対面		細菌学実習・鼻前庭および咽頭の常在菌	藤井 潤 小幡 史子 柴田 敏史	細菌学	マイコプラズマのコロニー、血液寒天培地での溶血連鎖球菌、	Genus Mycoplasma, Genus Clostridium, Genus Bacillus
83	1/24(月)	4	感染生化	対面		細菌学実習・鼻前庭および咽頭の常在菌	藤井 潤 小幡 史子 柴田 敏史	細菌学	同上	同上
84	1/25(火)	3	感染生化	対面		細菌学実習・化学療法剤と耐性菌	藤井 潤 小幡 史子 柴田 敏史	細菌学	化学療法剤の作用と耐性菌について理解する。	MRSA、緑膿菌、大腸菌、抗菌剤
85	1/25(火)	4	感染生化	対面		細菌学実習・化学療法剤と耐性菌	藤井 潤 小幡 史子 柴田 敏史	細菌学	同上	同上
86	1/26(水)	3	感染生化	対面		細菌学実習・下痢原因菌の同定(1)	藤井 潤 小幡 史子 柴田 敏史	細菌学	下痢原因菌の選択培地、生化学検査及び同定法を学ぶ。	腸管出血性大腸菌、赤痢菌、サルモネラ菌、腸炎ビブリオ、コレラ等
87	1/26(水)	4	感染生化	対面		細菌学実習・下痢原因菌の同定(1)	藤井 潤 小幡 史子 柴田 敏史	細菌学	同上	同上
88	1/27(木)	1	組織系	対面		ウイルス学発表会(3)	景山 誠二 金井 亨輔 徳永 朱乃	ウイルス学	ウイルス感染症例を提示し、ウイルスの特徴、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し、議論できる。	臨床ウイルス学
89	1/27(木)	2	組織系	対面		ウイルス学発表会(4)	景山 誠二 金井 亨輔 徳永 朱乃	ウイルス学	ウイルス感染症例を提示し、ウイルスの特徴、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し、議論できる。	臨床ウイルス学
90	1/28(金)	3	感染生化	対面		細菌学実習・下痢原因菌の同定(2)	藤井 潤 小幡 史子 柴田 敏史	細菌学	下痢原因菌の選択培地、生化学検査及び同定法を学ぶ。	腸管出血性大腸菌、赤痢菌、サルモネラ菌、腸炎ビブリオ、コレラ等
91	1/28(金)	4	感染生化	対面		細菌学実習・下痢原因菌の同定(2)	藤井 潤 小幡 史子 柴田 敏史	細菌学	同上	同上

回数	月日	時限	講義室	対面 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者名	講座 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
92	1/31(月)	3	431	対面		細菌学発表会(1)	藤井 潤 小幡 史子 柴田 敏史	細菌学	細菌学的特徴、臨床的特徴、診断、治療(抗菌薬療法)、予防、感染制御の要点を説明し議論できる	臨床細菌学
93	1/31(月)	4	431	対面		細菌学発表会(2)	藤井 潤 小幡 史子 柴田 敏史	細菌学	細菌学的特徴、臨床的特徴、診断、治療(抗菌薬療法)、予防、感染制御の要点を説明し議論できる	臨床細菌学
94	2/1(火)	3	431	対面		細菌学発表会(3)	藤井 潤 小幡 史子 柴田 敏史	細菌学	細菌学的特徴、臨床的特徴、診断、治療(抗菌薬療法)、予防、感染制御の要点を説明し議論できる	臨床細菌学
95	2/1(火)	4	431	対面		細菌学発表会(4)	藤井 潤 小幡 史子 柴田 敏史	細菌学	細菌学的特徴、臨床的特徴、診断、治療(抗菌薬療法)、予防、感染制御の要点を説明し議論できる	臨床細菌学

教育グランドデザインとの関連: 1、2、3、4、5、6

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針(医学科)との関連: 1、2、3、4、5

授業のレベル: 2(中級レベル:基礎科目)、一部3(中級～上級レベル:応用科目)

評価:

- 全ての分野(細菌学・ウイルス学・医動物学)において理解が十分と判断される場合に限り合格とし、最終評価点は平均点とします。
- 何れかの分野において、理解が不十分な場合には、平均点に関係なく「基礎感染症学・講義」の単位は修得できません。
- 受講態度・実習態度およびレポートも評価項目とする場合があります。

実務経験との関連: 以下の実務経験を持つ教員が、各自の専門分野に関する講義を行う。

- ウイルス学分野: 本学・他大学医学部に於ける学生講義と研究。国内外研究施設に於ける研究。病院診療。政府開発援助による臨床検査指導。ワクチンメーカーに於ける製造・品質検査。
- 細菌学分野: 本学・他大学医学部に於ける学生実習指導と研究。国内外研究施設に於ける研究。政府開発援助による臨床検査指導。ワクチンメーカーに於ける製造・品質検査。
- 行政機関における食肉衛生検査。
- 医動物学分野: 本学・他大学医学部に於ける学生講義と研究。国内外研究施設に於ける研究。病院診療。寄生虫症例についての医療相談。

教科書/参考書: 特に指定しない。代表的な教科書は以下の通り。

- 医動物学分野: 1)寄生虫学テキスト(第4版) 文光堂 2019年(最新・電子版有・分かりやすい); 2)図説人体寄生虫学(第9版) 南山堂 2016年(フルカラー・内容充実)
- 細菌学分野: 1)戸田新細菌学 改訂34版・南山堂(2013)、2)標準微生物学 第11版・医学書院(2012)

その他)臨床麻酔実践シリーズ9・麻酔科医が知っておくべき感染症の知識 ライフメディコム、医真菌100種 臨床で見逃していたカビたち
メディカルサイエンスインターナショナル

- ウイルス学分野: 代表的な教科書は以下のとおりであり、訳書も販売されている。追加資料を必要とする場合には教育担当者と個別に協議することを勧める。

1. Principles of virology: molecular biology, pathogenesis, and control of animal viruses. Flint et al. ASM Press Washington DC, USA
2. Harrison's principles of internal medicine, McGraw-Hill, NY, USA.

その他の注意事項: 細菌学講義には初回から、完充電済のノートパソコンまたはタブレットが必須です。manabaに接続できるようにしておいて下さい。スマホの使用は不可です。

各教員への連絡方法: それぞれの担当分野のホームページから連絡先を検索し、直接お訪ね下さい。

科目責任教員への連絡方法: 面談その他は、随時可能です。特に、放課後5時から7時を学生面談の標準時間にしています。連絡は、skageyama@tottori-u.ac.jp まで。

病理学総論

科目到達目標: 病因と病態(遺伝子異常と疾患, 発生発達異常, 細胞傷害・変性と細胞死, 代謝障害, 循環障害, 炎症と創傷治癒, 感染, 腫瘍)及び関連する代表的な病理組織像について理解できる。

科目責任者(所属教室): 梅北 善久(病理学講座)

連絡先: E-mail: yume@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	11/25(木)	3	112	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	講義 1: 病理学について, 環境要因・栄養障害	梅北善久	病理学講座	病理学, 病理医について説明できる。環境要因及び栄養障害による代表的な疾患の病態を説明できる	病理専門医, フクロムP-450, 経口避妊薬, 物理的因子による傷害, 蛋白エネルギー栄養障害
2	11/25(木)	4	112	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	講義 2: 細胞傷害・変性と細胞死 (1)	野坂加苗	病理学講座	細胞傷害・変性と細胞死のパターン, 病因と意義を説明できる	ATP, フリーラジカル, 凝固壊死, 液化壊死, 乾酪壊死, 脂肪壊死, フィブリノイド壊死, アポトーシス, 萎縮
3	12/1(水)	1	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	講義 3: 循環障害 (1)	加藤雅子	病理学講座	水腫, 充血と鬱血, ショックを説明できる	浮腫, 水腫, 充血, 鬱血, ショック, 心不全, 腎性浮腫, 脳浮腫
4	12/1(水)	2	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	講義 4: 遺伝性疾患・発生発達異常	梅北善久	病理学講座	遺伝子・染色体異常と発生発達異常や疾患との関連を説明できる	家族性高コレステロール血症, 糖尿病, ライソゾーム蓄積病, ミトコンドリア遺伝子変異, ゲノムインプリンティング, リビート病, 多因子遺伝, 変形, 破壊, Down症候群, Klinefelter症候群, Turner症候群
5	12/2(木)	3	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	講義 5: 細胞傷害・変性と細胞死(2)	野坂加苗	病理学講座	代表的な変性疾患とAutophagy, 細胞老化について説明できる	細胞内蓄積症(脂質, 蛋白, 硝子変性, グリコゲン, 色素), 病的石灰化(異栄養性石灰化, 転移性石灰化), Autophagy, 細胞老化
6	12/2(木)	4	組織系	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	実習 1: 細胞傷害・変性(1)	野坂加苗 坂部友彦	病理学講座	細胞傷害に伴う組織像を説明できる	脂肪沈着, 細胞質内ヒアリン, 病的石灰化, リポフスチン, 色素沈着, 胆汁うっ滞, メラニン沈着, アミロイド沈着, ライソゾーム病, 壊死のパターン
7	12/8(水)	1	組織系	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	講義 6: 循環障害 (2)	加藤雅子	病理学講座	出血と凝固機序, 血栓症を説明できる	出血, 凝固機序, 出血性素因, 血栓症, 血小板, 線溶系
8	12/8(水)	2	組織系	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	講義 7: 腫瘍 (1)	梅北善久	病理学講座	腫瘍の定義と良性・境界・悪性腫瘍の特徴を説明できる。	異型度, 多形性, 退形成, 異形成, 浸潤, 転移, 分化度, 上皮内癌, 腺癌, 扁平上皮癌, 尿路上皮癌, 未分化癌, 過形成, 肥大
9	12/9(木)	3	組織系	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	講義 8: 循環障害 (3)	加藤雅子	病理学講座	塞栓症, 梗塞を説明できる	塞栓症, 塞栓の種類, 肺塞栓症, 白色梗塞, 赤色梗塞
10	12/9(木)	4	組織系	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	実習 2: 細胞傷害・変性(2)	野坂加苗 坂部友彦	病理学講座	細胞傷害に伴う組織像を説明できる	脂肪沈着, 細胞質内ヒアリン, 病的石灰化, リポフスチン, 色素沈着, 胆汁うっ滞, メラニン沈着, アミロイド沈着, ライソゾーム病, 壊死のパターン
11	12/15(水)	1	組織系	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	実習 3: 循環障害 (1)	加藤雅子	病理学講座	循環障害に伴う組織像を説明できる	浮腫, 充血, うっ血, 出血, 血栓, 塞栓, 梗塞, ショック
12	12/15(水)	2	組織系	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	講義 9: 腫瘍 (2)	梅北善久	病理学講座	がんの疫学、内因及び環境要因について説明できる	職業癌, 遺伝性腫瘍症候群, 前癌病変, 炎症性発癌, 中皮腫, アスベスト, 播種, ランゲル細胞, ニッチ, 腫瘍マーカー, TNM分類, 原発不明癌
13	12/16(木)	3	組織系	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	実習 4: 循環障害 (2)	加藤雅子	病理学講座	循環障害に伴う組織像を説明できる	浮腫, 充血, うっ血, 出血, 血栓, 塞栓, 梗塞, ショック
14	12/16(木)	4	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	講義 10: 炎症 (1)	野坂加苗	病理学講座	炎症の定義, 急性炎症と慢性炎症について説明できる	炎症の4徴(5徴), 急性炎症, 慢性炎症, 炎症細胞の概略

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
15	12/17(金)	1	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	講義 11: 炎症 (2)	野坂加苗	病理学講座	急性炎症のメカニズムと代表的な形態変化について説明できる	白血球の遊走, 走化, phagocytosis, サイトカイン, NETs, 漿液性炎, 線維素性炎, 化膿性炎, 潰瘍, 急性炎症の転帰
16	12/22(水)	1	組織系	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	講義 12: 腫瘍 (3)	梅北善久	病理学講座	発癌の分子機構について概説できる	Oncogene, Tumor suppressor gene, LOH, EGFR, RAS, HER2, TGF- α , ドライバー変異, MYC, Cyclins, CDK4, RB, p53
17	12/22(水)	2	322/323サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	講義 13: 腫瘍 (4)	坂部友彦	病理学講座	ウイルス発癌・化学発癌の分子機構, 腫瘍免疫・宿主に及ぼす影響について説明できる	HTLV-1, HPV E6, HPV E7, EBV, HBV, Initiation, Promotion, AflatoxinB1, 腫瘍抗原, NK細胞
18	12/23(木)	3	組織系	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	講義 14: 免疫病理 (1)	桑本聡史	病理学講座	免疫系の生物学, 免疫反応による組織障害を説明できる	免疫系の細胞, MHC, 液性免疫, 細胞性免疫, I型-IV型アレルギー
19	12/23(木)	4	組織系	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	講義 15: 炎症 (3)	野坂加苗	病理学講座	補体系および急性炎症の形態的パターンについて説明できる	補体系, 漿液性炎症, 線維素性炎症, 器質化, 化膿性炎症, 潰瘍
20	12/24(金)	1	322/323サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	講義 16: 免疫病理 (2)	桑本聡史	病理学講座	自己免疫疾患やアミロイドーシスの病態を説明できる	自己免疫疾患, IgG4関連疾患, アミロイドーシス
21	12/28(火)	1	組織系	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	講義 17: 炎症 (4)	野坂加苗	病理学講座	急性炎症と慢性炎症の違い, 慢性炎症におけるリンパ球の役割, 肉芽腫性炎症について説明できる	Barrette食道, 慢性胃炎, 単球, マクロファージ, M1/M2マクロファージ, 三次リンパ組織様構造, 肉芽腫性炎症
22	12/28(火)	2	組織系	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	実習 5: 炎症 (1)	野坂加苗 坂部友彦	病理学講座	急性炎症の形態的パターンについて説明できる	漿液性炎症, 線維素性炎症, 器質化, 化膿性炎症, 潰瘍
23	1/5(水)	1	322/323サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	講義 18: 創傷治癒	野坂加苗	病理学講座	創傷治癒に関する細胞とその過程を説明できる	組織細胞反応, 肉芽組織反応, 間質細胞, 組織修復, 細胞増殖因子, 細胞外マトリックス, 再生
24	1/5(水)	2	組織系	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	実習 6: 炎症 (2)	野坂加苗 坂部友彦	病理学講座	急性炎症と慢性炎症の違い, 慢性炎症におけるリンパ球の役割, 肉芽腫性炎症について説明できる	急性化膿性気管支肺炎, 大葉性肺炎, 肺線維症, ウイルス性肝炎, 肝硬変, 慢性胆嚢炎, 珪肺症, 肺結核
25	1/6(木)	3	組織系	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	講義 19: 免疫病理 (3)	桑本聡史	病理学講座	臓器移植に関連する免疫反応, 免疫不全症, 免疫系を利用したがん治療を説明できる	拒絶反応, GVHD, 原発性免疫不全症, AIDS, がん免疫療法
26	1/6(木)	4	組織系	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	実習 7: 炎症 (3)	野坂加苗 坂部友彦	病理学講座	急性炎症と慢性炎症の違い, 慢性炎症におけるリンパ球の役割, 肉芽腫性炎症について説明できる	急性化膿性気管支肺炎, 大葉性肺炎, 肺線維症, ウイルス性肝炎, 肝硬変, 慢性胆嚢炎, 珪肺症, 肺結核
27	1/7(金)	1	組織系	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	実習 8: 腫瘍 (1)	梅北善久 坂部友彦	病理学講座	良性腫瘍と悪性腫瘍の代表的な組織像を説明できる	扁平上皮癌, 腺癌, 尿路上皮癌, 印環細胞癌, 過形成ホリブ
28	1/12(水)	1	組織系	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	実習 9: 免疫病理	桑本聡史 坂部友彦	病理学講座	免疫反応による組織学的変化・病変を説明できる	関節リウマチ, シェーグレン症候群, 強皮症, GVHD, IgG4関連疾患
29	1/12(水)	2	組織系	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	実習 10: 腫瘍 (2)	梅北善久 坂部友彦	病理学講座	良性腫瘍と悪性腫瘍の代表的な組織像を説明できる	平滑筋腫, 平滑筋肉腫, 脂肪腫, 脂肪肉腫, 神経鞘腫

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
30	1/13(木)	3	322/323 サテライト	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	講義20: 腫瘍 (5)	梅北善久	病理学講座	発癌の分子機構について概説できる	microRNA, WT1, APC, β -catenin, p16, p21, TGF- β , BRCA1, APC, β -catenin, PTEN, VHL, HIF1, Apoptosis, 細胞老化, テロメア, テロメラーゼ
31	1/13(木)	4	322/323 サテライト	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	講義21: 腫瘍 (6)	坂部友彦	病理学講座	浸潤と転移の分子機構について概説できる	細胞外基質, EMT, MMPs, E-cadherin, Catenins, Cathepsin, Laminin
32	1/19(水)	1	組織系	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	実習 11: 腫瘍 (3)	梅北善久 坂部友彦	病理学講座	混合腫瘍の代表的な組織像を説明できる	多形腺腫, 線維腺腫, 成熟嚢胞性奇形腫
33	1/19(水)	2	組織系	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	実習 12 (創傷治癒)	野坂加苗	病理学講座	創傷治癒に関する組織像を説明できる	組織細胞反応, 肉芽組織反応, 間質細胞, 組織修復
34	1/20(木)	3	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	講義 22: 腫瘍 (7)	梅北善久	病理学講座	発癌の分子機構について概説できる	間質の微小環境, VEGF, VEGFR, 遺伝子がん症候群, MSI, ゲノム不安定性, Warburg 効果, 染色体相互転座, Epigenetics
35	1/21(金)	1	組織系	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	実習 13: 総復習	全教員	病理学講座	細胞傷害, 変性, 炎症, 腫瘍, 循環障害, 免疫異常, 創傷治癒に伴う代表的な組織像を説明できる	病理学総論で学習した疾患, 病理診断名, 病理組織所見, 臓器同定
36	1/26(水)	1	組織系	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	実習 14: 総復習	全教員	病理学講座	細胞傷害, 変性, 炎症, 腫瘍, 循環障害, 免疫異常, 創傷治癒に伴う代表的な組織像を説明できる	病理学総論で学習した疾患, 病理診断名, 病理組織所見, 臓器同定
37	1/26(水)	2	組織系	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	実習 15: 総復習	全教員	病理学講座	細胞傷害, 変性, 炎症, 腫瘍, 循環障害, 免疫異常, 創傷治癒に伴う代表的な組織像を説明できる	病理学総論で学習した疾患, 病理診断名, 病理組織所見, 臓器同定
38	1/28(金)	1	組織系	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	実習 16: 実習試験	全教員	病理学講座	細胞傷害, 変性, 炎症, 腫瘍, 循環障害, 免疫異常, 創傷治癒に伴う代表的な組織像を説明できる	病理学総論で学習した疾患, 病理診断名, 病理組織所見, 臓器同定

教育グランドデザインとの関連: 2、3、4

学位授与方針との関連: 1、2、3

授業レベル: 3

評価: 定期試験(70~80%)・実習試験(20~30%)。定期試験・実習試験の受験資格として講義・実習それぞれ2/3以上の出席を要する。実習の受講態度が不良の者は実習試験のj受験を認めない。

実務経験との関連: 現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

参考書(講義用推奨): Basic Pathology (9th eds.), ルービン病理学(西村書店), 解明病理学(医歯薬出版), 標準病理学(医学書院)

参考書(実習用推奨): 病理組織の見方と鑑別診断(医歯薬出版), 組織病理アトラス(文光堂)

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

社会環境医学

科目到達目標:健康、疾病を取り巻く社会的環境についての知識と考え方を習得する。

科目責任者(所属教室):尾崎 米厚(環境予防医学)

連絡先:研究室TEL:0859-38-6103

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/19(火)	1	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	社会構造と健康・疾病	黒沢 洋一	健康政策医学	家族、コミュニティ、地域社会、国際化と健康、疾病との関係を説明できる。	家族、地域社会の変貌、人口構造の変化、労働力人口の変化、高齢化の特徴、国際化、健康の社会決定要因
2	10/20(水)	1	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	保健、医療、福祉システム	尾崎 米厚	環境予防医学	医療制度、福祉制度、わが国の保健医療福祉システムの特徴を説明できる。	医療制度改革、医師確保対策等医療政策のトピックス、保健医療福祉制度の国際比較、医療法、医療計画、医療体制、医療従事者
3	10/20(水)	2	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	高齢者保健	天野 宏紀	健康政策医学	高齢者保健の実際、高齢者保健対策の概要を説明できる。	老人福祉法、高齢者医療確保法、後期高齢者医療制度、介護保険法、要介護認定、ケアマネジメント、介護給付、介護予防、高齢者総合的機能評価(CGA)
4	11/9(火)	5	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	疾病の概念	尾崎 米厚	環境予防医学	健康、障害と疾病の概念を説明できる。	健康の定義、健康水準の尺度、健康の権利、WHOの定義、障害の定義
5	10/27(水)	1	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	環境と健康	黒沢 洋一	健康政策医学	環境と健康・疾病との関係(環境と適応)を理解する。	環境と適応、適応の例、環境要因の分類、ホメオスタシス、主体環境系、環境形成作用、社会的適応、生態環境系
6	10/27(水)	2	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	社会福祉、障害者福祉	天野 宏紀	健康政策医学	社会福祉制度、障害者福祉の概要を説明できる。	社会保障制度、障害の概念、国際生活機能分類、ノーマライゼーション、バリアフリー、ユニバーサルデザイン、QOL、障害者の福祉施策、障害者基本計画、障害者手帳、在宅障害児・者、障害者総合支援法、社会福祉、地域福祉、生活保護、医療扶助
7	11/2(火)	1	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	環境保健 公害対策	尾崎 米厚	環境予防医学	環境汚染と健康、公害病について概説できる。	四大公害病、業害、現代の公害、世界の公害、公害対策
8	11/5(金)	1	322/323 サテライト	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	母子保健、学校保健	金城 文	環境予防医学	母子保健および学校保健の実際、母子保健対策や学校保健対策の概要を説明できる。	母子保健法、出産・育児に関する制度、母体保護法、母子保健統計、児童福祉法、児童虐待防止法、妊産婦への施策、疾病や障害を持った子供の支援策、学校保健安全法、校医、養護教諭、学校健診、学校感染症、等
9	11/9(火)	1	322/323 サテライト	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	保健所の活動	藤内 修二	環境予防医学(非常勤講師)	保健所の活動の実際、公衆衛生医の役割について説明できる。	健康づくり活動、環境衛生、保健医療福祉システム作り、健康危機管理、喫煙対策、感染症対策、医師確保対策
10	11/12(金)	1	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	労働衛生、産業保健	大谷 真二	健康政策医学(非常勤講師)	産業保健(労働関係法規を含む)を概説できる。	労働基準法、労働安全衛生法、産業医、作業環境管理、作業管理、健康管理、労働災害、職業性疾患、じん肺、放射線、職業性腰痛
11	11/15(月)	1	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	生態系、環境の変化と健康	黒沢 洋一	健康政策医学	生態系の変化と健康、地球環境の変化と健康との関連が説明できる。	地球環境の変化、温暖化、生態系への影響、黄砂、PM2.5、大気汚染、水質汚濁、水問題、乾燥地、生体循環、生体濃縮、室内大気汚染、ディーゼル排気、環境基本法、酸性雨、オゾン層破壊、エルニョ
12	11/16(火)	1	322/323 サテライト	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	精神保健、難病	金城 文	環境予防医学	精神疾患の実際、精神保健対策の概要、難病対策の概要、主な難病について説明できる。	障害者自立支援法、精神保健指定医、任意入院、措置入院、医療保護入院、精神医療審査会、自立支援医療、精神通院医療、精神保健福祉法、精神保健福祉センター、精神障害者保健福祉手帳、自殺対策、発達障害者支援、高次脳機能障害、心神喪失者等医療観察法、こころのバリアフリー、特定疾患、難治性疾患、指定医、難病医療拠点病院、難病医療支援ネットワーク、難病医療コーディネーター、難病医療地域基幹病院、難病の医療費助成、難病情報センター、難病相談・支援センター、難病患者就労サポーター
13	11/19(金)	1	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	成人保健	尾崎 米厚	環境予防医学	成人保健の実際、成人保健対策の概要を説明できる。	健康増進法、健康日本21(2次計画)、生活習慣病対策、特定健康診査、特定保健指導、がん対策基本法、がん診療連携拠点病院、がん対策推進基本計画
14	11/22(月)	1	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	公衆衛生における対策事例(アルコール依存症からの回復)	福岡 裕隆	環境予防医学(非常勤講師)	依存症当事者の経験を知り、回復のためのステップと社会資源を説明できる。	自助グループ、アルコールリクス・アノニマス(AA)
15	11/26(金)	1	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	公衆栄養	天野 宏紀	健康政策医学	公衆栄養の実際、課題、対策について説明できる。	国民健康栄養調査、食事摂取基準、推定エネルギー必要量、食事バランスガイド、主要栄養素の実際
16	11/29(月)	1	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	災害医療	尾崎 米厚	環境予防医学	災害医療の実際と課題を説明できる。	災害の種類と被害、災害拠点病院、健康危機管理、災害医療体制、救急搬送、広域搬送、トリアージ、災害時保健医療活動、原子力災害、メンタルケア

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
17	11/30(火)	1	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	環境発癌物質	黒沢 洋一	健康政策医学	生態系の変化が健康と生活に与える影響(環境発癌物質)。	ダイオキシン、電磁波、放射線、職業性曝露物質
18	12/3(金)	1	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	有害物質、環境基準と環境影響評価	黒沢 洋一	健康政策医学	生態系の変化が健康と生活に与える影響(有害物質)、環境と健康・疾病との関係(環境基準と環境影響評価)を説明できる。	環境基準、許容濃度、生体影響評価、環境影響評価、生物濃縮、量-反応関係、量-影響関係、リスクコミュニケーション、有機溶剤、特化物。酸欠。
19	12/6(月)	1	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	内分泌攪乱物質	増本 年男	健康政策医学	生態系の変化が健康と生活に与える影響(内分泌攪乱物質)。	ダイオキシン、DES、PCB、BPA、スフレン・ダイマー、ポリマー、シックハウス症候群
20	12/7(火)	1	322/323 サテライト	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	環境と健康 考え方と事例	福島 哲仁	環境予防医学(非常勤講師)	環境と健康についての考え方の基本を整理。	リスク、安全、安心、リスクコミュニケーション、環境と健康
21	12/10(金)	1	122	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	都道府県の衛生行政	藤井 秀樹	環境予防医学(非常勤講師)	都道府県庁の衛生部の活動の実際、公衆衛生医の役割。	健康づくり活動、環境衛生、保健医療福祉システム作り、健康危機管理、喫煙対策、感染症対策、医師確保対策
22	12/13(月)	1	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	国際社会と健康・疾病	尾崎 米厚	環境予防医学	国際保健の現状、課題、方法を説明できる。	世界の疾病の状況、国際保健の課題、開発と健康、ジェンダー、貧困、飢餓、国際保健の方法
23	12/14(火)	1	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	地域医療システム、地域保健医療計画、病診連携、病病連携、医療の質	黒沢 洋一	健康政策医学	地域医療の機能と体制(地域保健医療計画、地域医療ビジョン)、地域医療の機能と体制(へき地医療)、病診連携と病病連携、医療の質の確保の方法について説明できる。	地域医療の定義、地域医療の要素、地域保健医療計画、医療圏、必要病床数、医療資源、都市部における地域医療、病診連携、医師会、地域医療政策、医療の質の要素
24	12/20(月)	1	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	衛生行政	尾崎 米厚	環境予防医学	国際的公衆衛生行政の動向と厚生行政、健康危機管理、衛生行政の意義と内容を説明できる。	公衆衛生医、厚生行政の実際、医療政策、ヘルスプロモーション、ハイリスクアプローチ、ポピュレーションアプローチ、ソーシャルキャピタル、健康危機管理
25	12/21(火)	1	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	救急医療	黒沢 洋一	健康政策医学	救急医療の実態と課題を説明できる	救急医療体制、一次救急、二次救急、三次救急、休日夜間医療、高度救命救急センター、救急搬送、救急救命士、小児救急、周産期救急
26	1/4(火)	1	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	食品保健、薬事行政	天野 宏紀	健康政策医学	食中毒の実態、食品保健対策、薬事衛生対策、最近の薬害事例について説明できる。	食中毒、自然毒、食品衛生法、食品表示、食品添加物、遺伝子組み換え食品、保険機能食品、特別用途食品、健康食品、HACCP、薬事行政、薬害、医薬品副作用被害、生物由来製品感染、被害者救済制度、安全性と有効性の確保法
27	1/11(火)	1	322/323 サテライト	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	感染症対策	金城 文	環境予防医学	日本と世界の感染症の実態、感染症対策の方法と課題について説明できる。	新興感染症、再興感染症、新感染症、感染症法、検疫法、予防接種法、サーベイランス、隔離、医療体制、特定感染症指定医療機関、院内感染症、患者搬送、アウトブレイク、パンデミック、バイオテロリズム、結核対策
28	1/18(火)	1	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	医療経済と国民医療費	天野 宏紀	健康政策医学	医療経済学の方法と適応事例を説明できる。	費用対効果、費用便益、国民医療費、医療費削減方法、診療報酬、公費医療、医療の質の評価、医療資源と医療サービスの価格形成
29	1/24(月)	1	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	在宅医療、終末期医療、へき地医療、地域医療	桑原 祐樹	環境予防医学	在宅医療、終末期医療、へき地医療の実際と課題を説明できる。	終末期ケア、緩和ケア、地域医療、へき地医療、離島医療、在宅医療、家庭医療、地域包括ケアシステム
30	1/27(木)	3	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	公衆衛生のキャリアパス	黒沢 洋一	健康政策医学	公衆衛生分野の専門性の獲得方法、専門家養成方法を理解する。	公衆衛生専門職、公衆衛生大学院、MPH、公衆衛生医、産業医、海外留学、国際機関

教育ブランドデザインとの関連:1、2、3、4、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業レベル:2

評価:定期試験90%、講義演習での態度10%

実務経験との関連:自治体、機関、企業で関連分野に関わる教員、特別講師が各自の専門分野に関する実習を行う。

教科書:「国民衛生の動向」(厚生労働統計協会)

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

画像診断入門

科目到達目標: 正常の画像解剖を説明できる。

科目責任者(所属教室): 藤井 進也(画像診断治療学)

連絡先: 放射線科医局0859-38-6637

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	11/19(金)	3	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	脳の画像診断	藤井 進也	画像診断治療学	脳の正常画像解剖を説明できる。	脳の画像解剖
2	11/19(金)	4	122	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	頭頸部の画像診断	山本 修一	画像診断治療学	頭頸部の正常画像解剖を説明できる。	頭頸部の画像解剖
3	11/26(金)	3	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	呼吸器の画像診断	塚本 和充	画像診断治療学	呼吸器の正常画像解剖を説明できる。	呼吸器の画像解剖
4	11/26(金)	4	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	消化器の画像診断	塚本 和充	画像診断治療学	消化器の正常画像解剖を説明できる。	消化器の画像解剖
5	12/10(金)	3	122	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	泌尿・生殖器の画像診断	棕田奈保子	画像診断治療学	泌尿・生殖器の正常画像解剖を説明できる。	泌尿・生殖器の画像解剖
6	12/10(金)	4	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	女性骨盤の画像診断	藤井 進也	画像診断治療学	女性骨盤の正常画像解剖を説明できる。	女性骨盤の画像解剖
7	12/17(金)	3	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	循環器の画像診断	高杉 昌平	画像診断治療学	循環器の正常画像解剖を説明できる。	循環器の画像解剖
8	12/17(金)	4	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	骨関節の画像診断	矢田 晋作	画像診断治療学	骨関節の正常画像解剖を説明できる。	骨関節の画像解剖

教育ブランドデザイン: 2、3、5

学位授与の方針: 1、2、3

授業のレベル: 2

評価: 定期試験90%

学習態度10%

実務経験との関連: 現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

参考書: ポケット正常画像 A to Z メディカルビュー

医学生・研修医のための画像診断リファレンス 医学書院

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

基礎医学特論1

科目到達目標:加齢・老化、自律神経調節の脳内機構、発熱の生理について説明できる。発明薬について考える。キャリア形成について考える。

科目責任者(所属教室):植木 賢(医学教育学・学部教育支援室)連絡先:医学教育学 植木 高橋(E-mail: ueki@tottori-u.ac.jp, ytakahashi@tottori-u.ac.jp)

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/4(月)	1	322/323 サテライト	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	発明薬(1)	植木 賢	医学教育学/ 新規医療研究 推進センター	発明とイノベーションの違いを理解する。身のまわりの経験から、自ら発明してみようという興味・姿勢をもつ。過去の発明の成り立ちについて理解する。	イノベーション、内発的動機、外発的動機、自己実現理論、マズロー欲求6段階、発明を生み出す発想
2	10/5(火)	1	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	発明薬(2)	佐々木 通孝	研究推進機構	医薬品や医療機器に関する発明を保護する法制度の概要が説明できる。特許権の効力と経済的効果を理解する。	先発医薬品、遺伝子、医療行為、医療機器、薬機法、知的財産法、特許法
3	10/12(火)	1	組織系	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	老化と遺伝子	中根 裕信	解剖学	老化に関わる遺伝子について早老症を通して理解する。	早老症(ハッチンソン・ギルフォード症候群、コケイン症候群、ウェルナー症候群)、小児癌生存者の早期老化
4	10/13(水)	1	322/323 サテライト	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	キャリア形成	山田 七子	卒後臨床 研修センター	医師のキャリアパスについて理解する。初期研修、後期研修、専門医制度、研究について理解する。プロフェッショナリズムについて考える。	医師のキャリアパス、医師として求められる基本的な資質・能力、初期研修、後期研修、専門医制度、研究(基礎・臨床)、プロフェッショナリズム

教育グランドデザインとの関連:2、3、4、5、6、7

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業レベル:2

評価:レポート50%。受講態度50%。

実務経験との関連:現役医師、医療者がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

教科書・参考書:なし

基礎医学特論2

科目到達目標: 遺伝子医療学、再生医療学の基礎を学ぶ

科目責任者(所属教室): 汐田 剛史(遺伝子医療学)

連絡先: 0859-38-6431、E-mail: gshiota@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/6(水)	2	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマ ンド学習)	現代医療における遺伝 子医療の役割	汐田 剛史	遺伝子医療 学	現在の臨床医学における遺伝子 医療の基礎を理解する	遺伝子医療、遺伝子検査、遺伝 子変異、遺伝子治療、がん
2	10/7(木)	2	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマ ンド学習)	現代医療における再生 医療の役割(1)	汐田 剛史	遺伝子医療 学	現在の臨床医学における再生医 療の基礎を理解する	再生医療、幹細胞、iPS細胞、臨 床試験、臨床研究、再生医療の 法令
3	10/13(水)	2	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマ ンド学習)	遺伝子医療の分子基盤	土谷 博之	遺伝子医療 学	遺伝子医療の基礎的分子基盤と 先端医療を理解する	ベクター、核酸医薬、遺伝子治 療、ゲノム医療
4	10/14(木)	2	322/323 サテライト	対面	パターン2遠隔(オンデマ ンド学習)	現代医療における再生 医療の役割医療の役割 (2)	板場 則子	遺伝子医療 学	現在の臨床医学における再生医 療の基礎を理解する	再生医療、間葉系幹細胞、細胞 シート、再生医療等製品、細胞製 剤の製造

教育ブランドデザインとの関連: 2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業レベル: 2

評価: レポート100%

実務経験との関連: 現役医師、研究者が各自の専門分野の経験を活かし、講義を行う。

教科書・参考書: なし

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。